

平成24年度

「特色ある学校づくり」計画に係る
市立高等学校教育満足度調査
報告書



平成25年3月
さいたま市教育委員会

<目 次>

1	調査の概要	
(1)	調査の目的	2
(2)	調査対象	2
(3)	調査時期	2
(4)	調査方法	2
(5)	回答者（生徒）の男女比	2
2	調査結果	
(1)	学校全般に対する満足度（生徒・保護者）	3
(2)	市立高等学校満足度調査の推移（生徒）	4
(3)	市立高等学校満足度調査の推移（保護者）	5
(4)	最終学歴の希望（生徒・保護者）	6
(5)	学校の楽しさ（生徒）	7
(6)	個別分野についての満足度（生徒）	8
(7)	授業の理解度（生徒・保護者）	11
(8)	生徒が望む授業、学習の内容や形態（生徒）	13
(9)	学校の取組に対する保護者の満足度（保護者）	19
(10)	授業、学習の内容や形態についての保護者の意見（保護者）	24
(11)	学校の経営や運営に関する取組についての保護者の考え（保護者）	28
(12)	学校の施設・設備に対する保護者の満足度（保護者）	31

1 調査の概要

(1) 調査の目的

さいたま市立高等学校「特色ある学校づくり」計画の策定にあたり、市立高等学校教育に係る満足度の現状と課題を把握するため行うものである。

(2) 調査対象

調査及び対象	母集団	方法	手続き	回収数
①生徒調査 市立高等学校生徒	3876	抽出	各校各学年よりそれぞれ 2学級ずつ抽出	928
②保護者調査 上記生徒の保護者	3876	抽出	①の生徒の保護者	745

(3) 調査時期

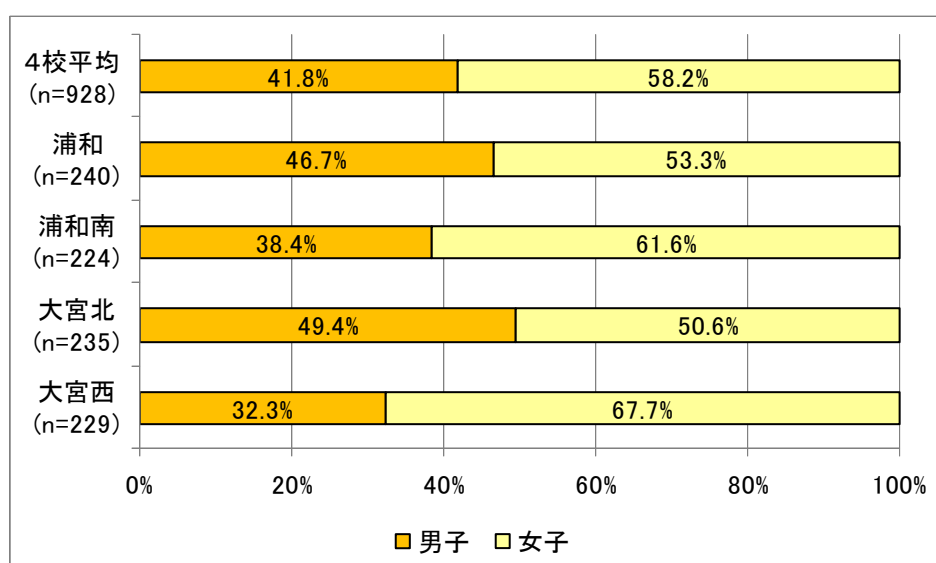
平成24年12月に調査票を配布、平成25年2月に回収。

(4) 調査方法

各調査における調査票の配布・回収方法は下表のとおりである。

調査	配布方法	回収方法
①生徒調査	学校を通じて配布	学校を通じて回収
②保護者調査	生徒を通じて配布	回収用封筒に封入し、生徒から学校を通じて回収

(5) 回答者（生徒）の男女比

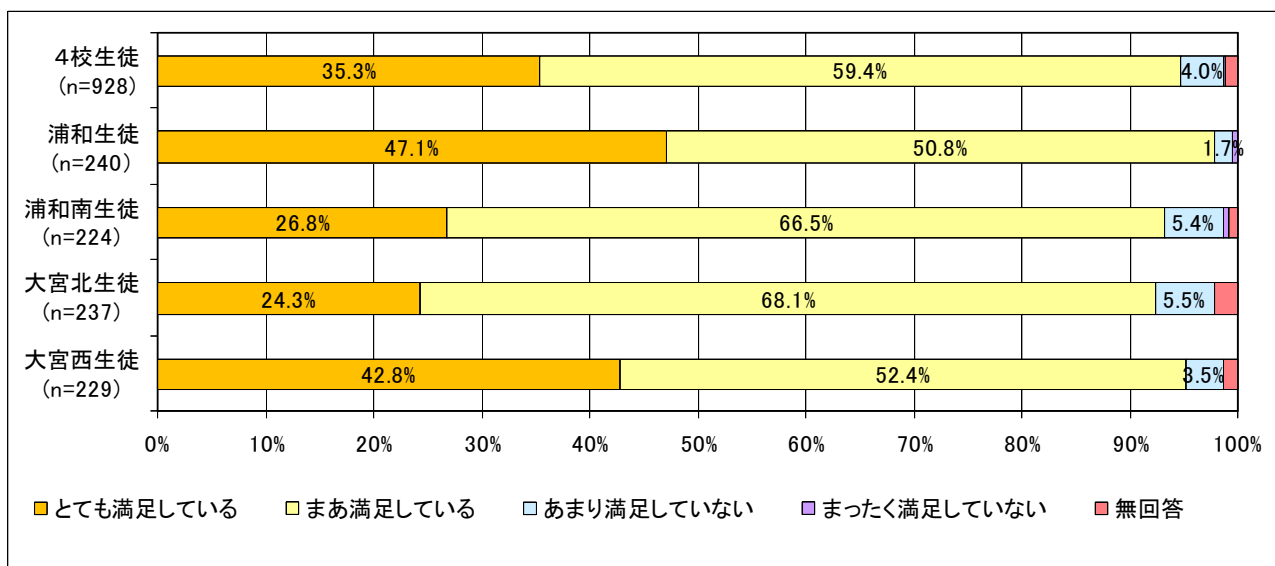


2 調査結果

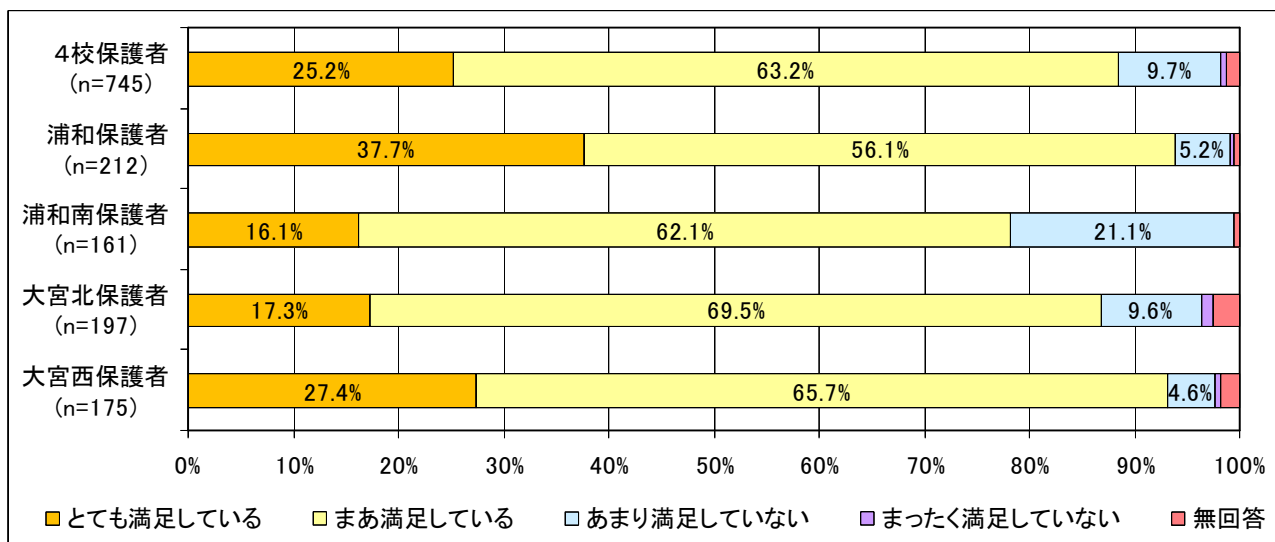
(1) 学校全般に対する満足度（生徒・保護者）

- 4校生徒で、「とても満足している」「まあ満足している」と回答した割合は94.7%で、4校とも90%を超える高い満足度となっている。
- 「とても満足している」「まあ満足している」と回答した保護者の割合は、生徒よりも若干低いものの、8割前後となっている。
- 浦和、大宮西においては生徒、保護者とも「とても満足している」と回答している割合が高い。

学校全般について（生徒）

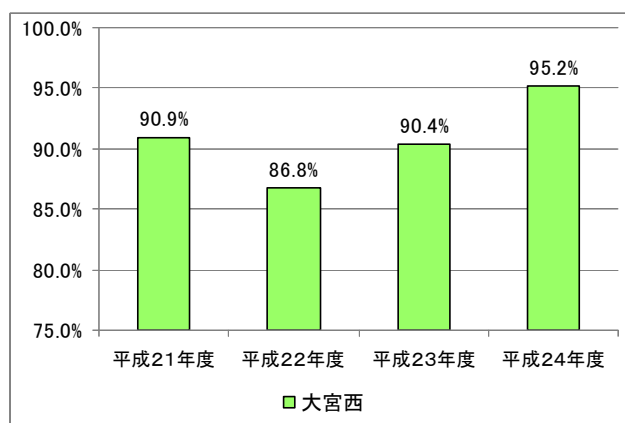
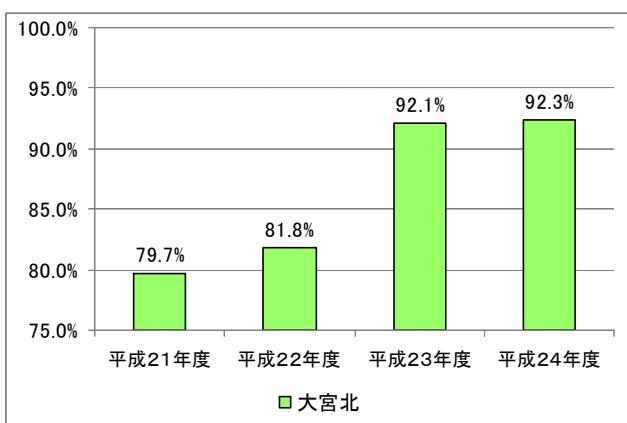
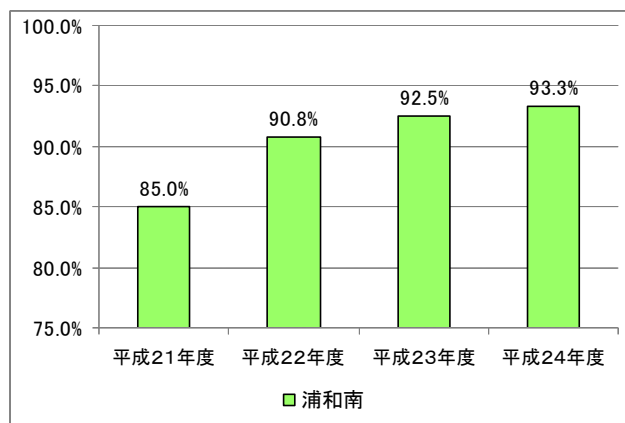
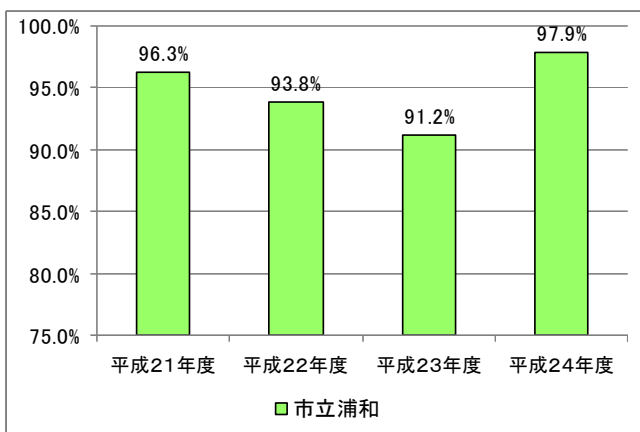
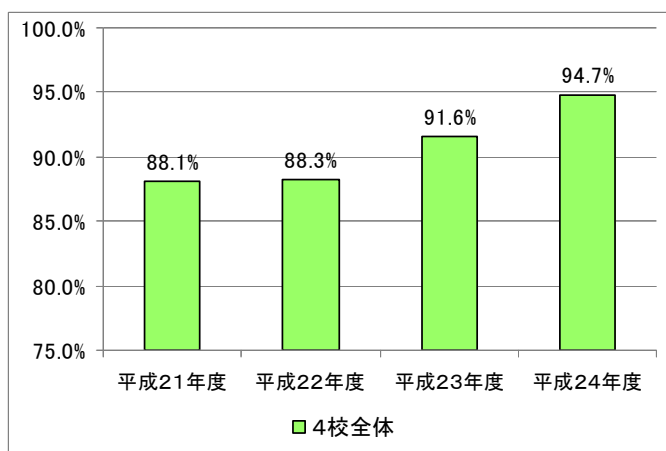


学校全般について（保護者）



(2) 市立高等学校満足度調査の推移（生徒）

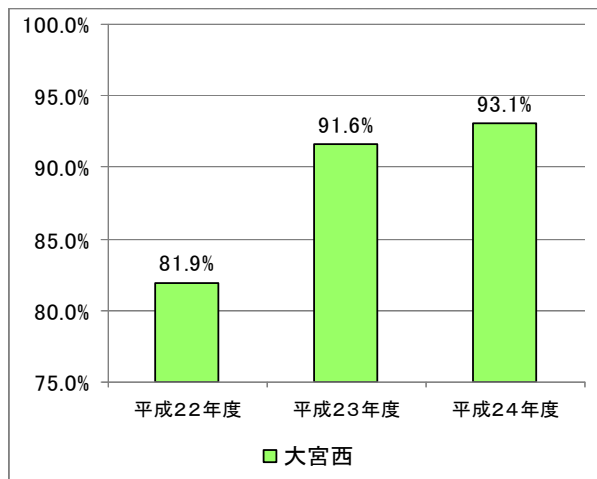
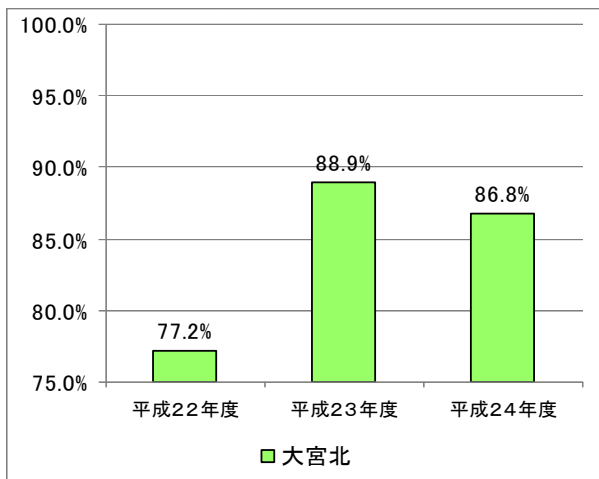
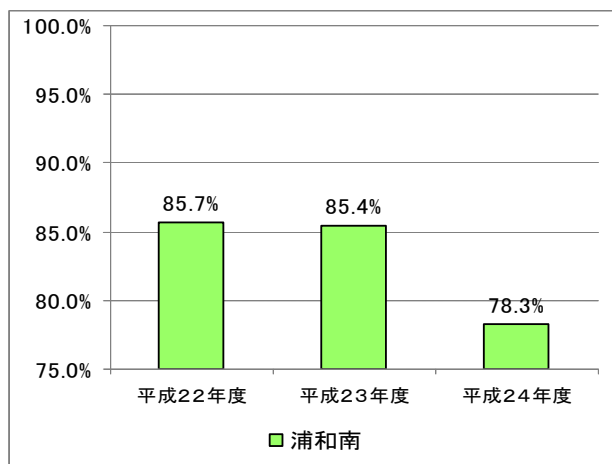
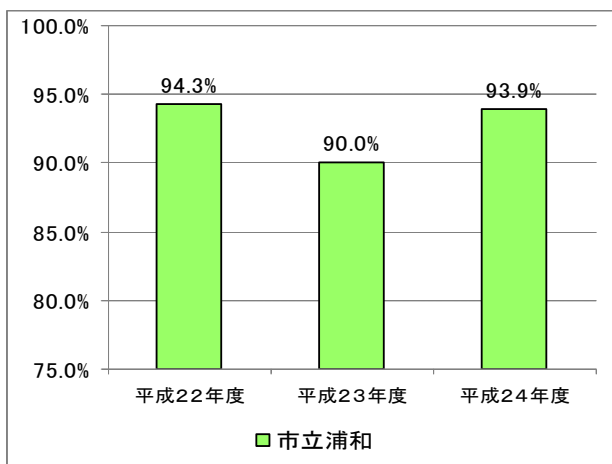
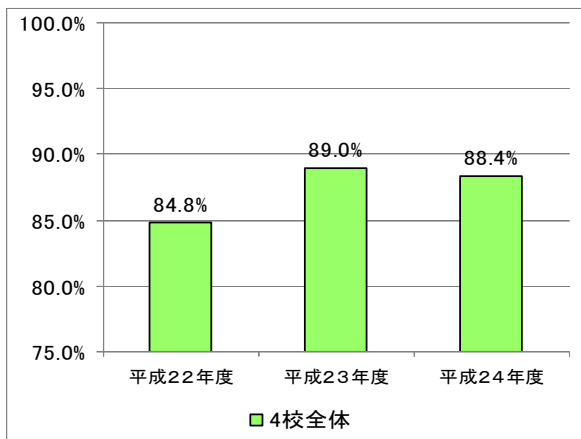
<学校全般について（生徒）>



- 4校全体では3年連続で満足度は上昇し、昨年度から3.1ポイント、調査開始の平成21年度からは6.6ポイントの増となり、4校ともに調査開始以来最も高い満足度となった。
- 浦和は前年度比で6.7ポイントの大幅増で、最も高い満足度となった。
- 浦和南は3年連続で満足度は上昇。前年度比0.8ポイントの増。
- 大宮北は3年連続で満足度は上昇。前年度比0.2ポイントの増。
- 大宮西は2年連続で満足度は上昇。前年度比4.8ポイントの大幅増。

(3) 市立高等学校満足度調査の推移（保護者）

<学校全般について（保護者）>

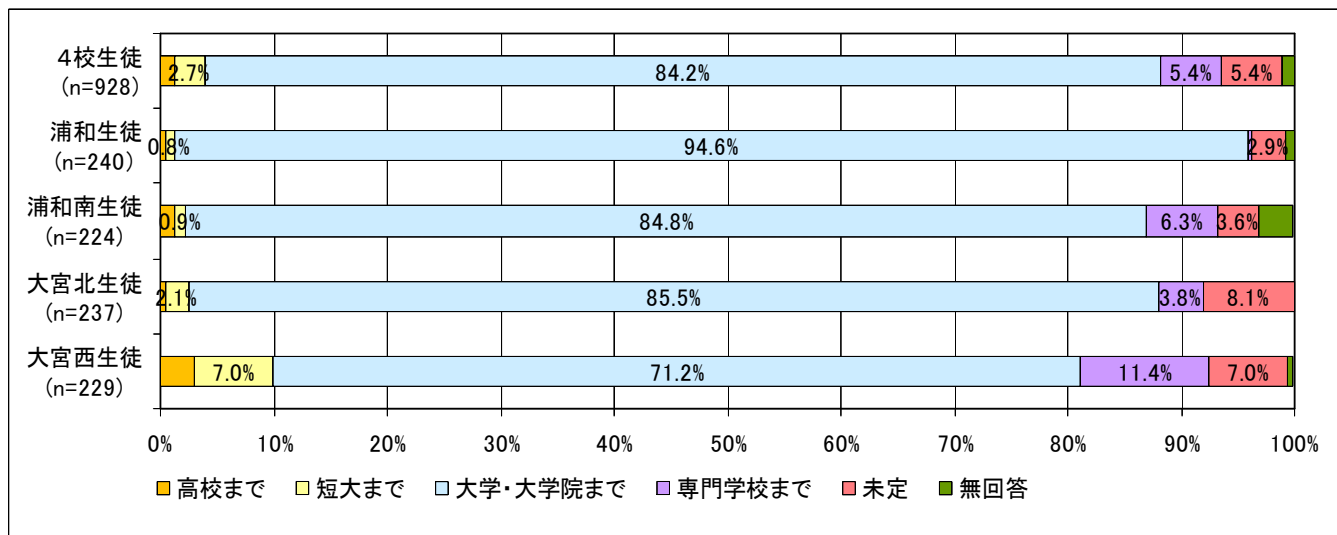


- 4校全体では前年度比0.6ポイントの減。
- 浦和では前年度比で3.9ポイントの増で、4校の中で最も高い満足度となった。
- 大宮西は2年連続で満足度が上昇。前年度比1.5ポイントの増で、2年連続で満足度が上昇した。

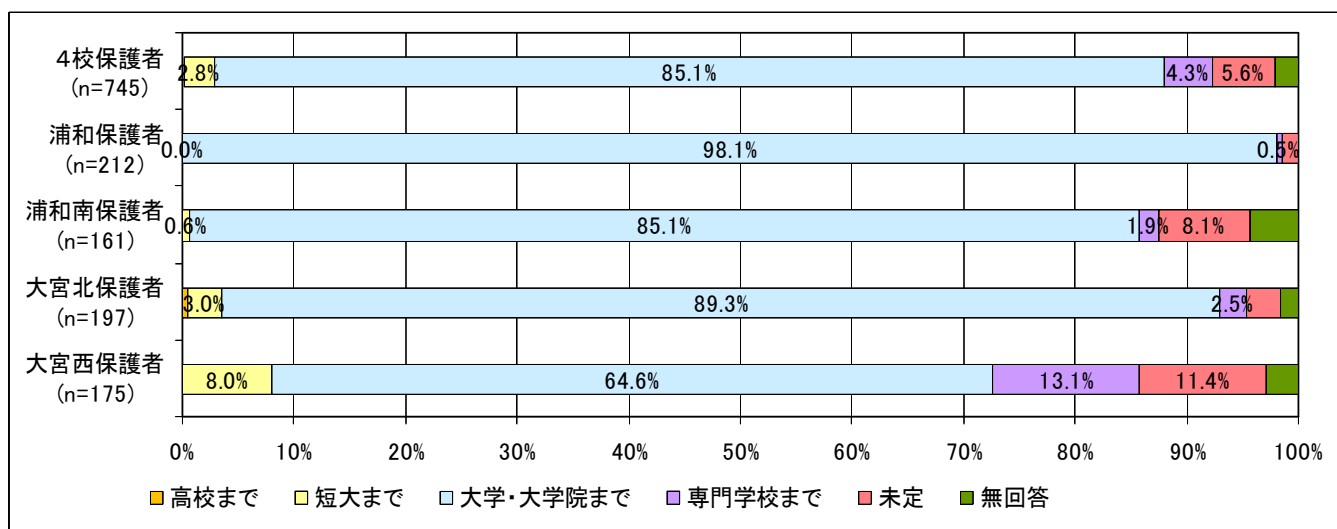
(4) 最終学歴の希望（生徒・保護者）

- 4校生徒で「大学・大学院まで」と回答した生徒は84.2%で、4校とも割合が最も高い。「未定」は5.4%であった。
- 「生徒」と「保護者」の最終学歴の希望は概ね一致しているものの、「生徒」より「保護者」の方が「大学・大学院」と回答した割合が高い。

生徒



保護者

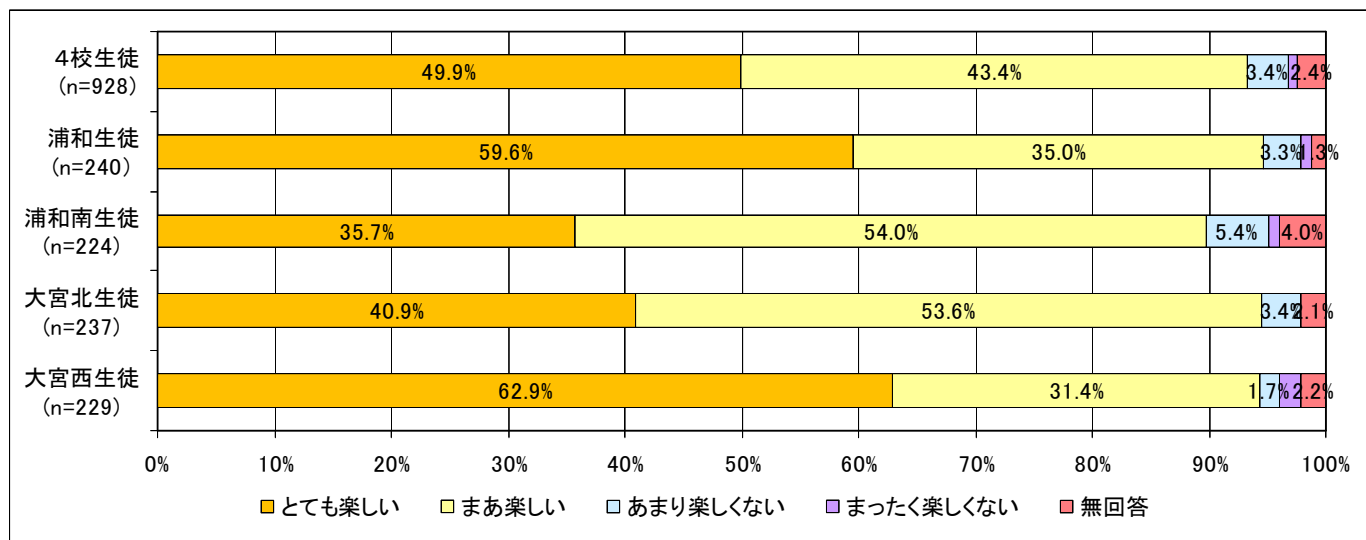


(5) 学校の楽しさ（生徒）

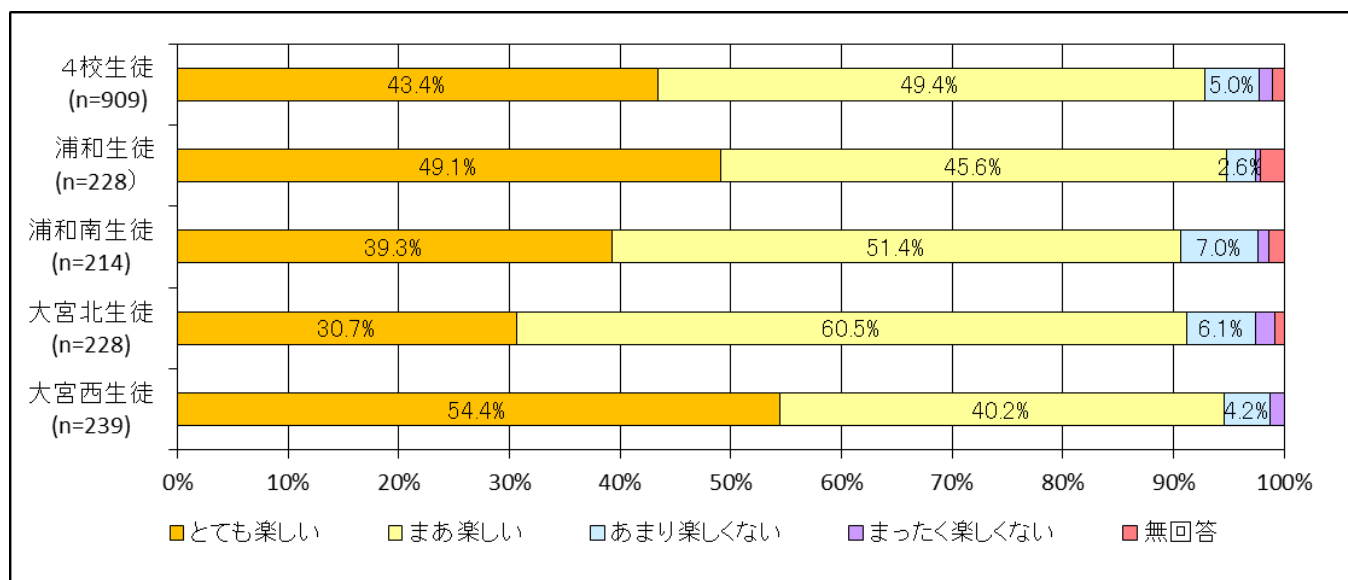
- 「4校生徒」で「とても楽しい」、「まあ楽しい」と回答した割合が93.3%であった。
- 「とても楽しい」と回答した生徒は35.7%から62.9%と、学校ごとに差が見られる。

【学校の楽しさ】

平成24年度



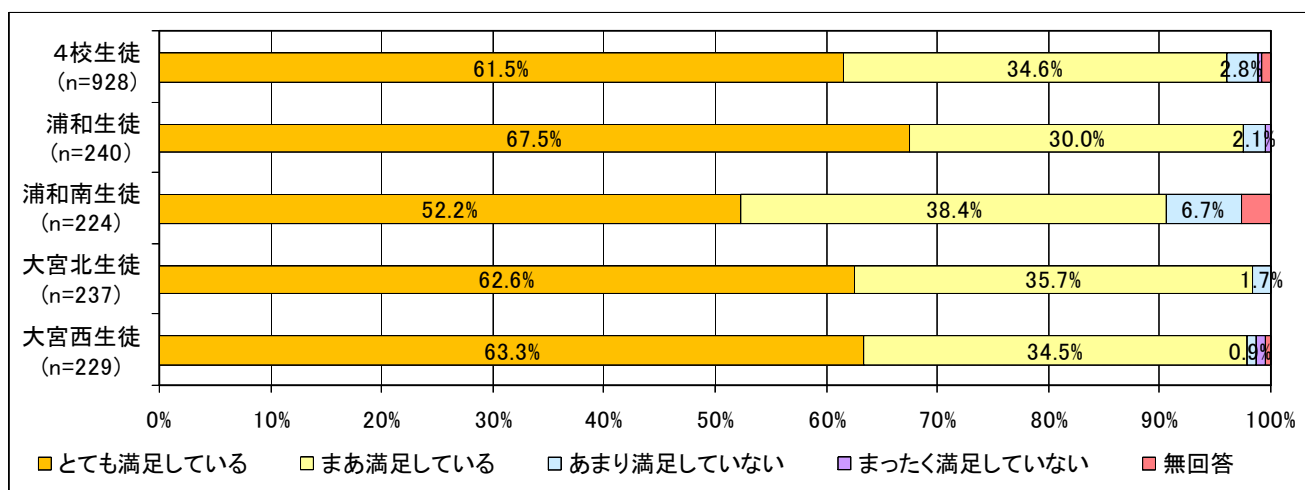
平成23年度（参考）



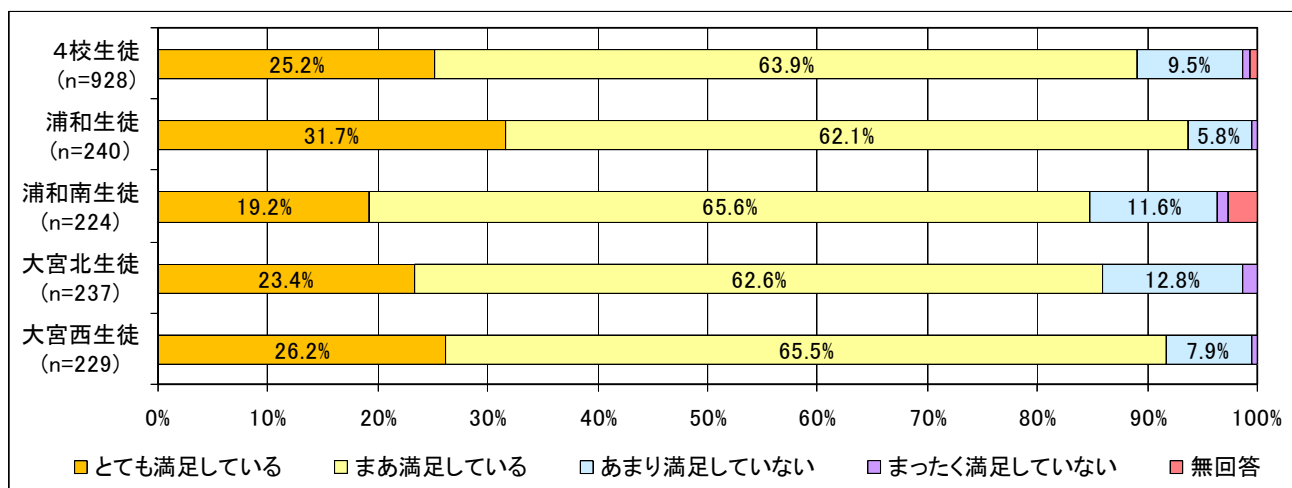
(6) 個別分野についての満足度（生徒）

- 「友だちとの関係」では「とても満足している」と回答している割合が高い。
- 「先生との関係」「授業」「進路指導」「校舎や教室、設備の使いやすさ」では、他の項目に比べ「あまり満足していない」「まったく満足していない」と回答している割合が高い。
- 「学校の決まりやルール」では、生徒指導の面から満足度を高めることが難しい面も考えられる。

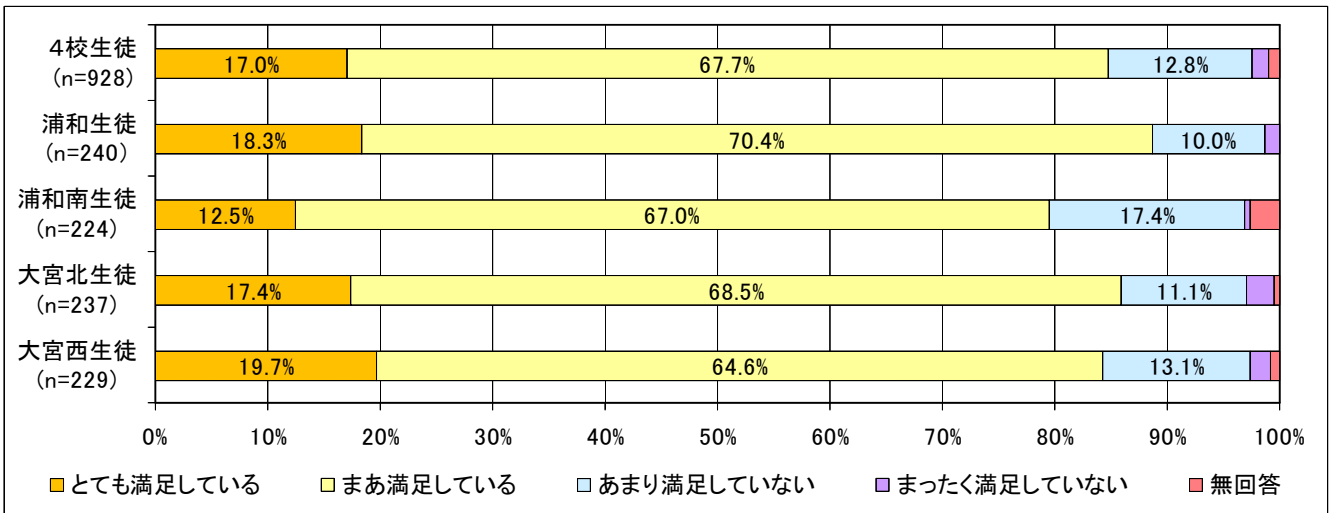
【友だちとの関係】



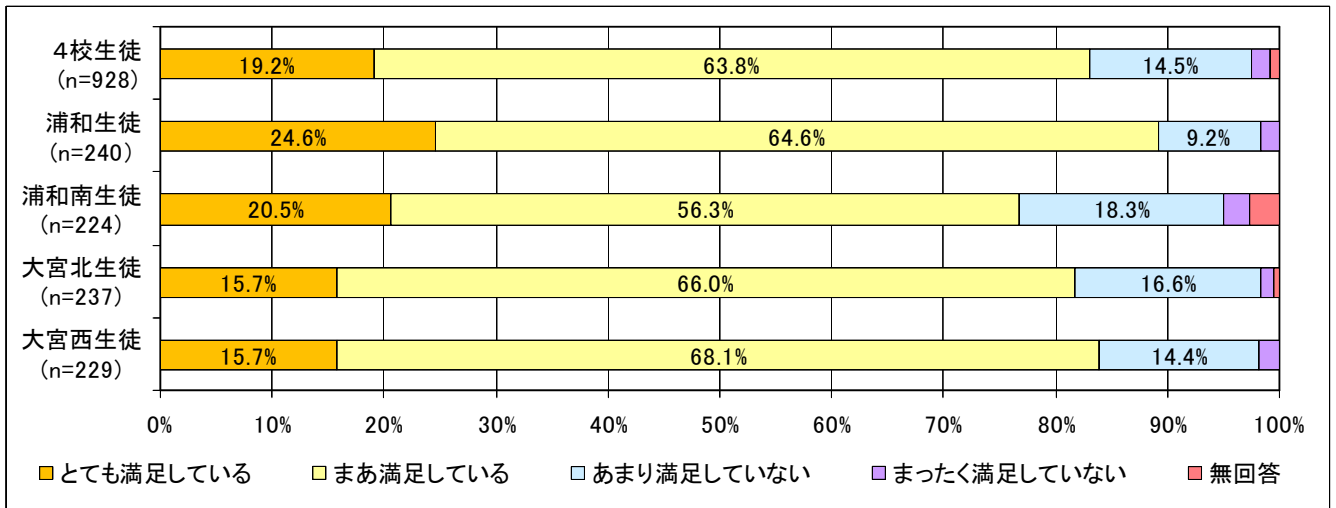
【先生との関係】



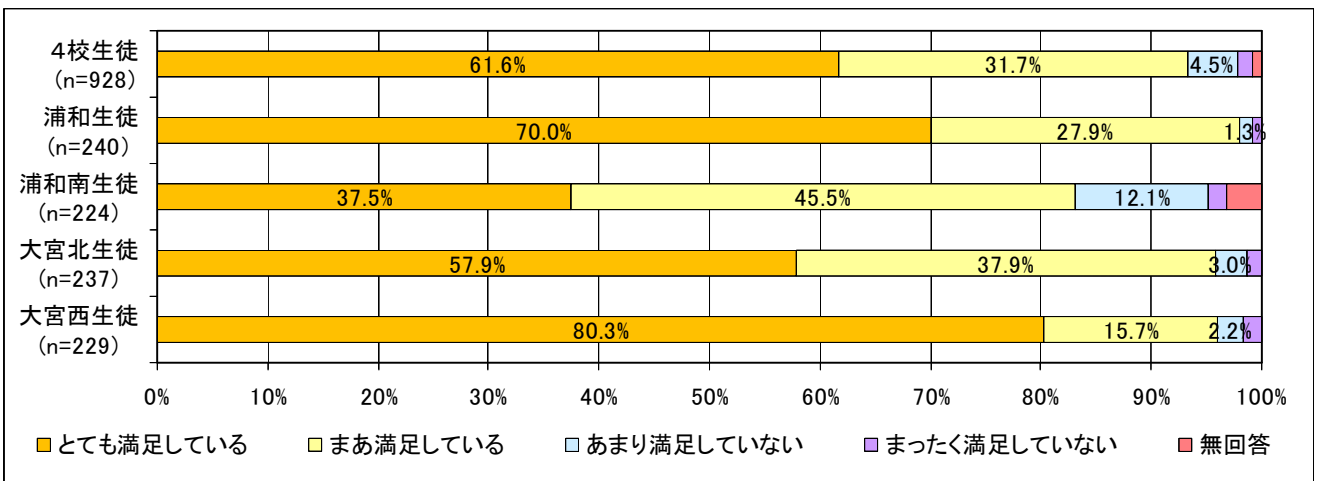
【授業】



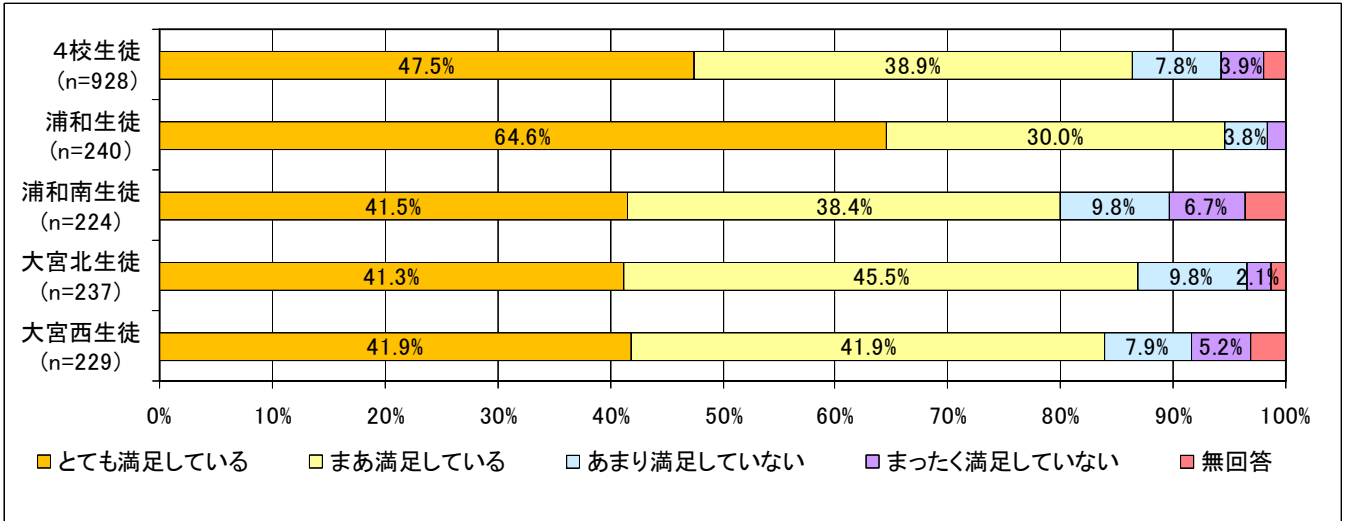
【進路指導】



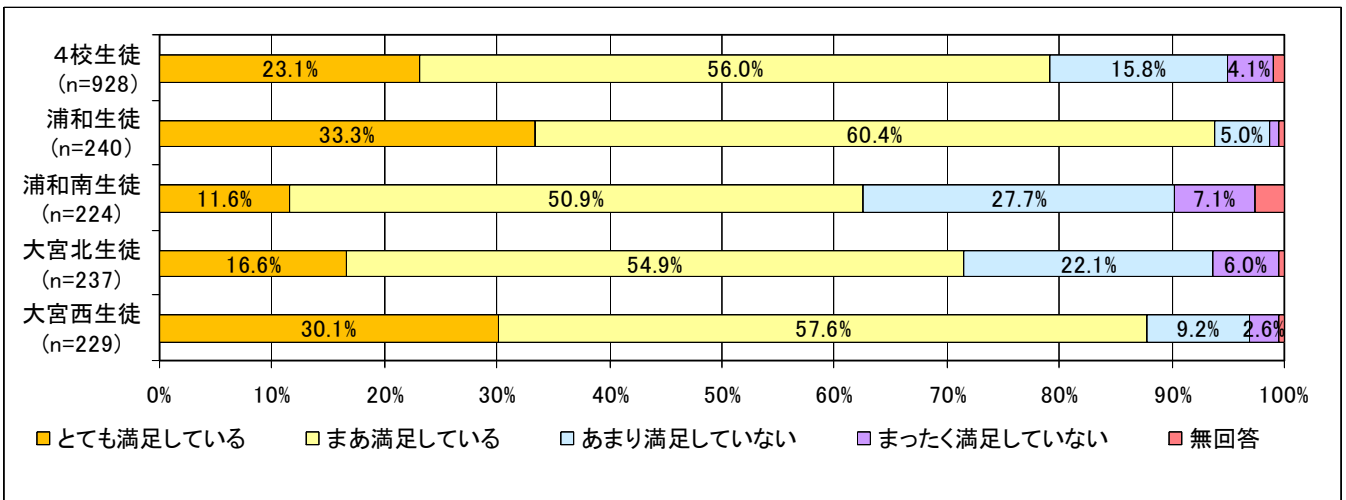
【学校行事】(宿泊学習・体育祭など)



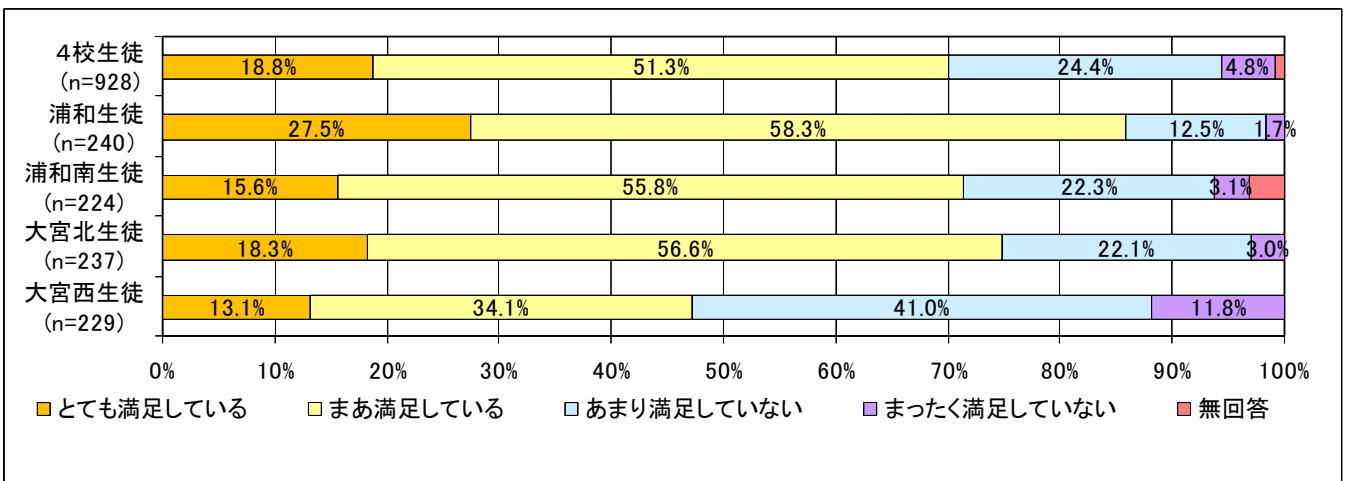
【部活動】



【学校の決まりやルール】



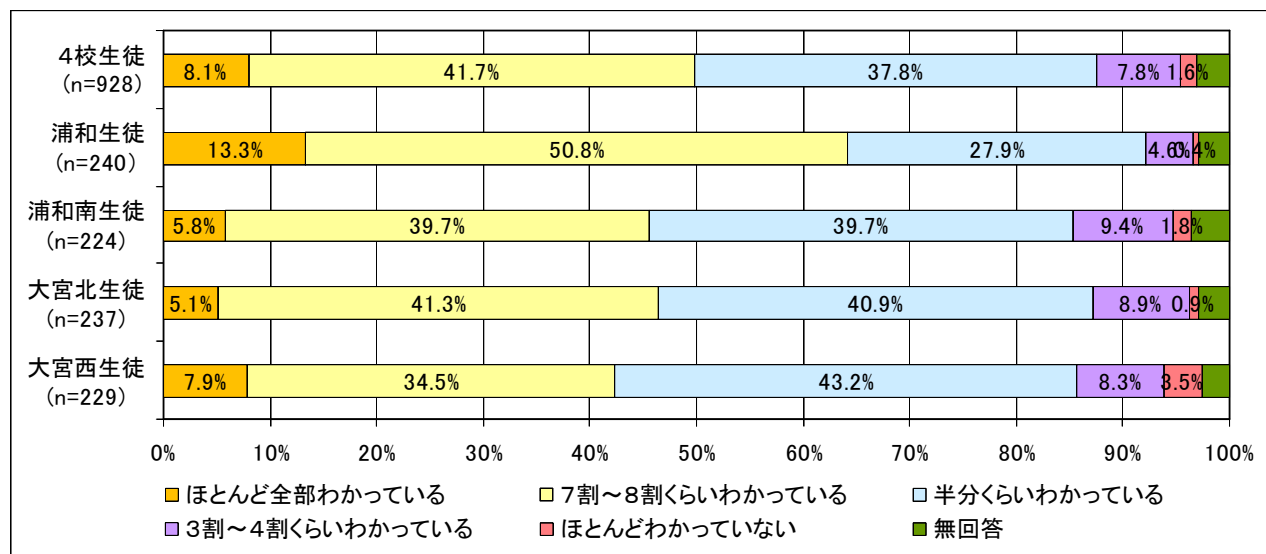
【校舎や教室、設備の使いやすさ】



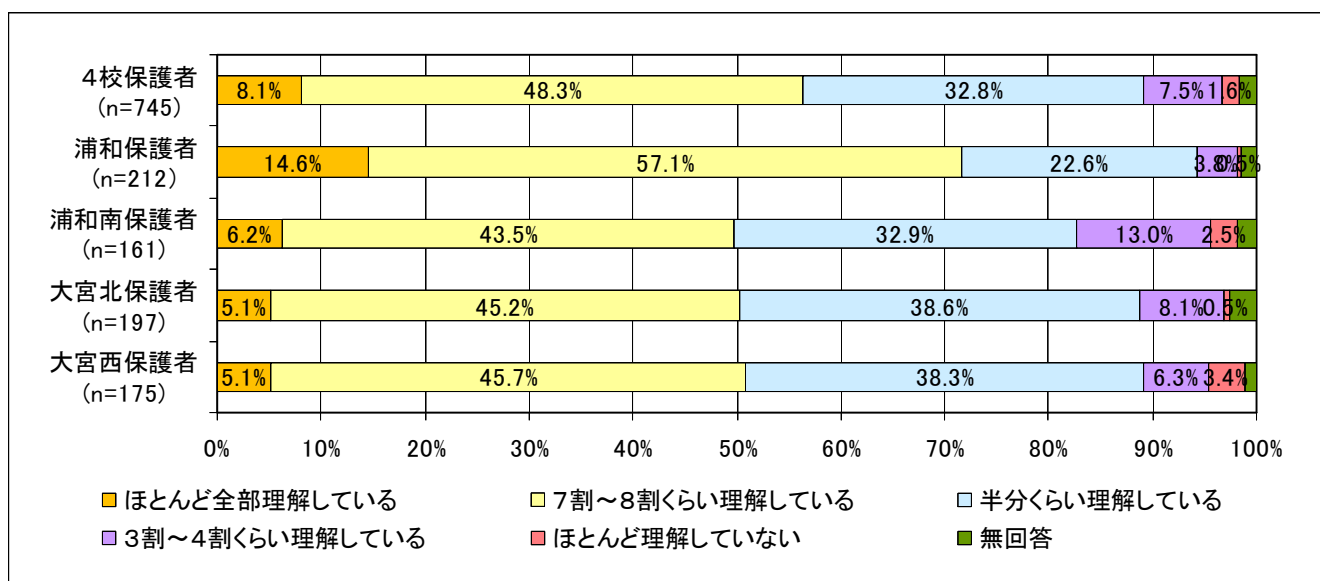
(7) 授業の理解度 (生徒・保護者)

- 4校生徒で「ほとんど全部わかっている」と回答した割合は8.1%で、最も高い高校でも13.3%にとどまった。
- 「ほとんど全部わかっている」と「7割～8割くらいわかっている」と回答した生徒の割合は42.4%から64.1%と学校ごとに差が見られる。
- 4校全てで、生徒に比べ、保護者の方が「ほとんど全部理解している」「7割～8割くらい理解している」と回答している割合が高い。

生徒



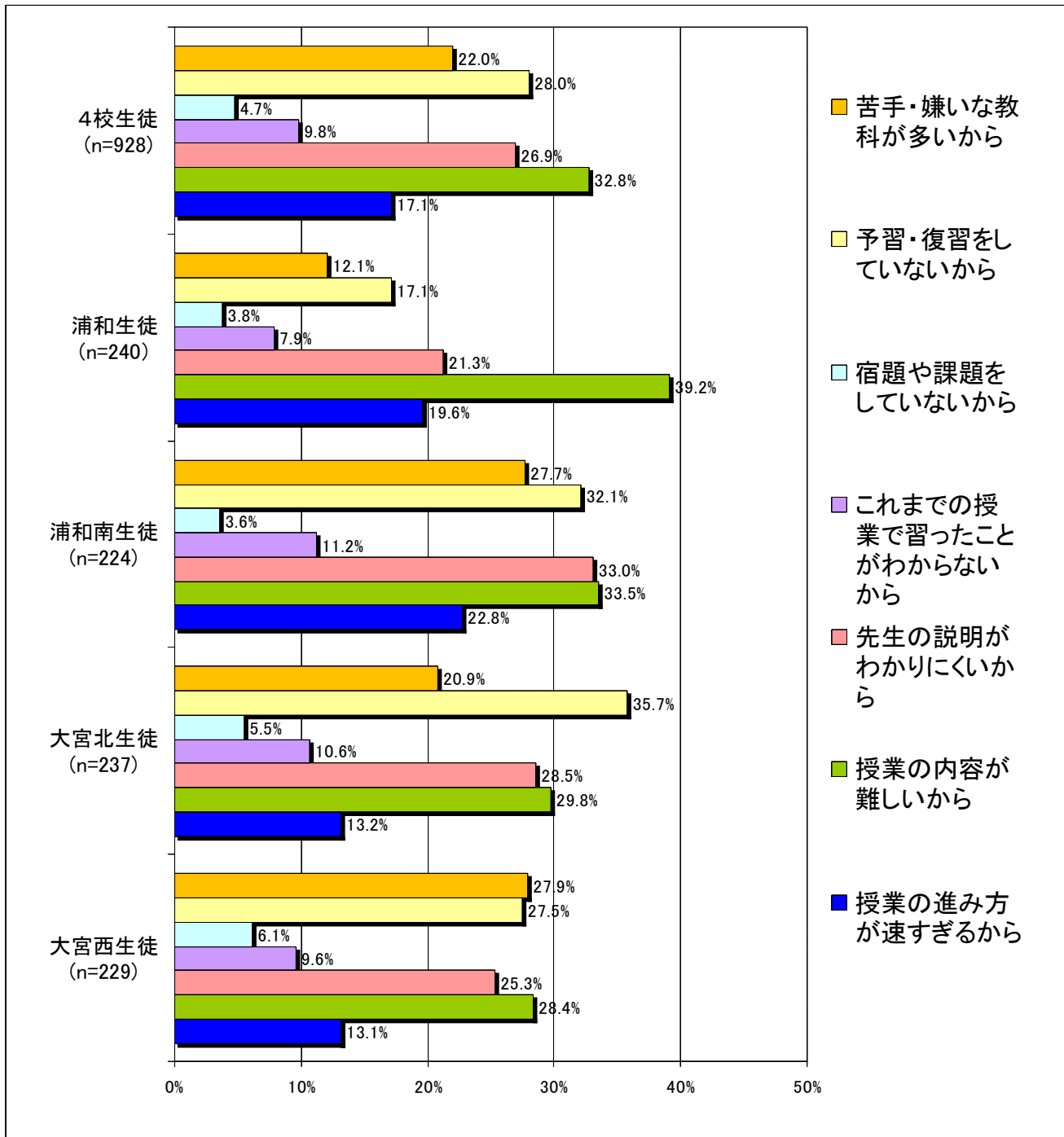
保護者



【授業がわからない理由】

- 4校に共通して回答の割合が 20%を超えているのは、「授業の内容が難しいから」「先生の説明がわかりにくいから」の2項目であった。
- 生徒に起因するものとして、「予習・復習をしていない」という自覚がうかがえる。

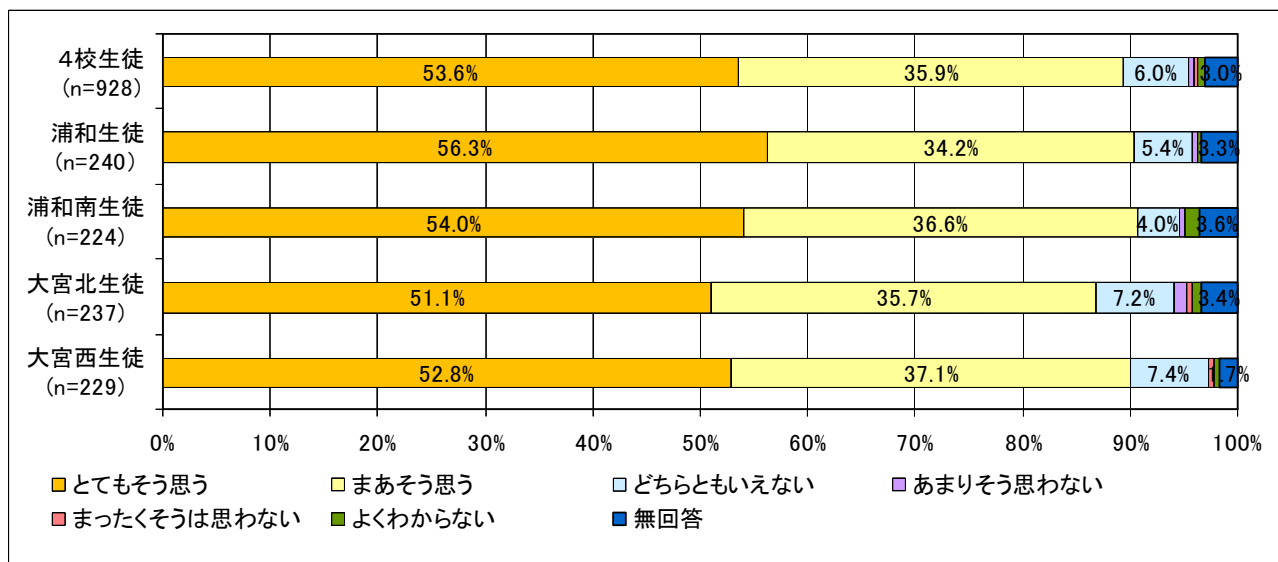
生徒（複数回答・いくつでも）



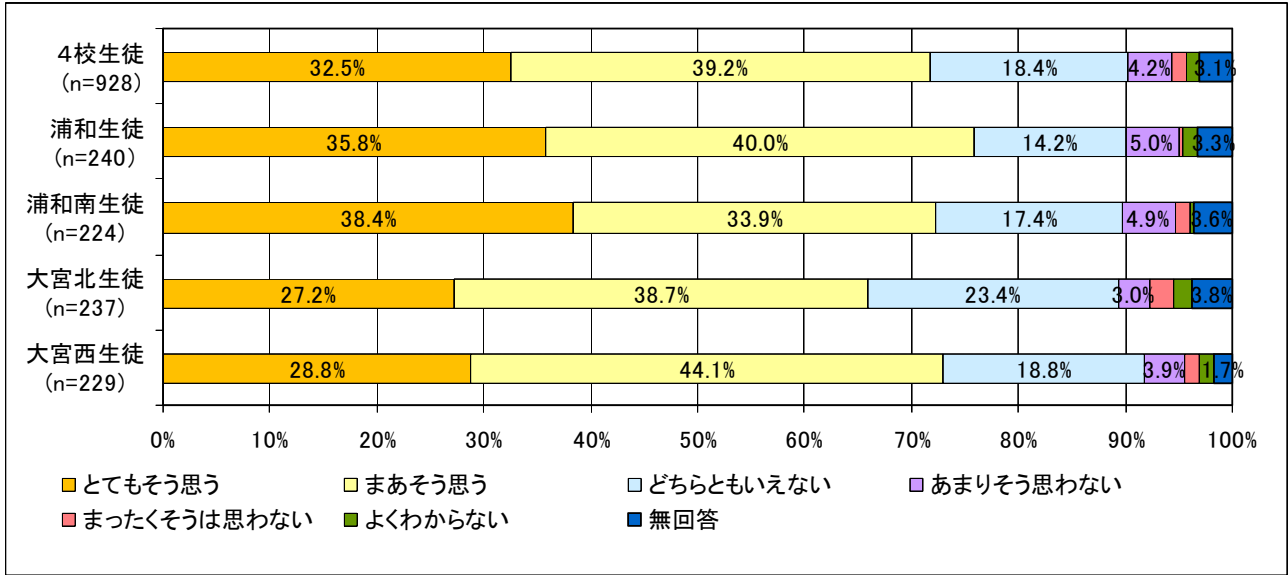
(8) 生徒が望む授業、学習の内容や形態（生徒）

- 4校に共通して、「基礎的な知識をしっかりと教えてほしい」「習熟度別授業（理解や習熟の程度に応じた指導）をしてほしい」「受験に役立つような授業をしてほしい」「勉強する内容（教科）をもっと選べるようにしてほしい」「大学と連携したカリキュラムがあれば受講してみたい」「学校施設や設備の改善、教材や備品等の充実をしてほしい」に対して、「とても思う」「まあそう思う」と回答した割合が50%を超えている。
- 「基礎的な知識をしっかりと教えてほしい」「受験に役立つような授業をしてほしい」に「とても思う」「まあそう思う」と回答した割合が極めて高い一方で、「放課後や土曜日、夏休みなどに補習授業をおこなってほしい」「1年間の授業時間を増やしてほしい」など、授業時間が増えることについては、4校全般に「どちらともいえない」「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」と回答した割合が高い。
- 「生徒1人1台のパソコン（情報端末）を活用した授業を行ってほしい」「地域や平和などについて学ぶ学校独自の選択教科（科目）を設定してほしい」については4校全般に「どちらともいえない」「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」と回答した割合が高い。
- 「1クラスの人数をもっと少なくしてほしい」に「とても思う」「まあそう思う」と回答した割合は4校とも20%前後、「少人数で行う授業を増やしてほしい」に対しては4校とも40%未満だが、「習熟度別授業」に対しては4校とも70%前後と高い。
- 新しい学習指導要領で求めている「自分たちで調べたり考えたりしたことを討論したり発表したりする学習をしたい」という項目については、4校の全てで「どちらともいえない」「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」と回答した割合が80%を超えた。

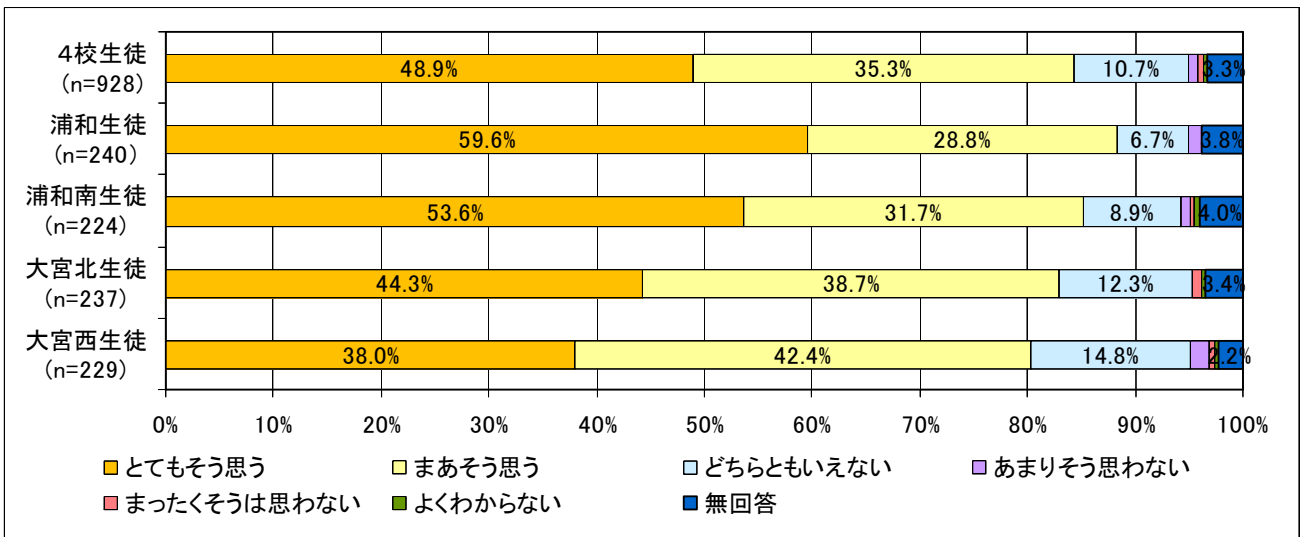
【基礎的な知識をしっかりと教えてほしい】



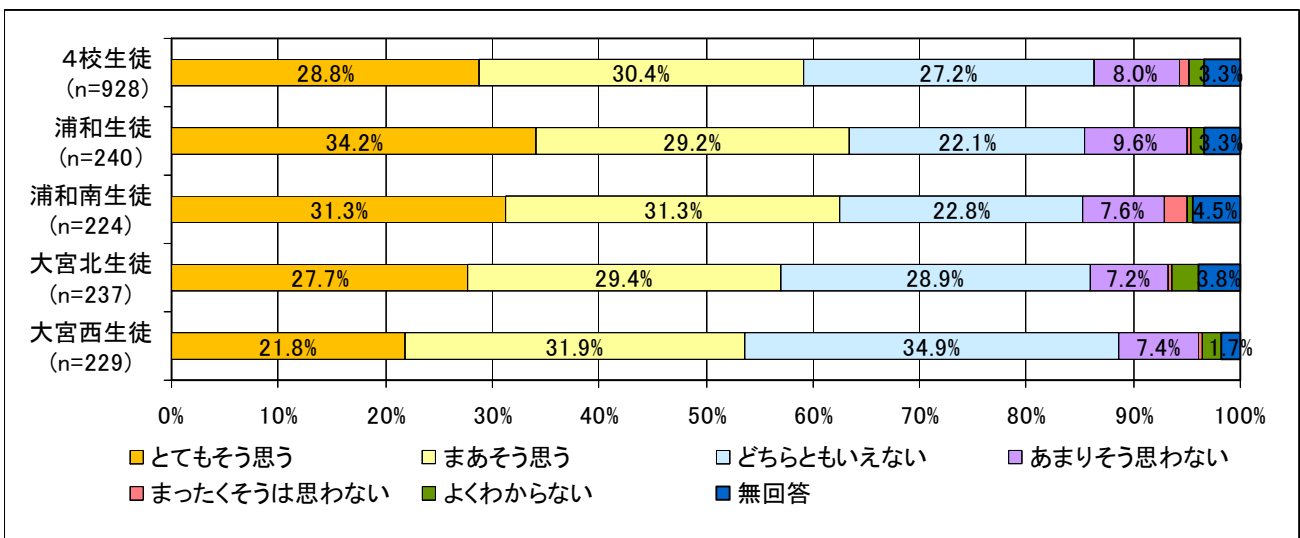
【習熟度別授業（理解や習熟の程度に応じた指導）をしてほしい】



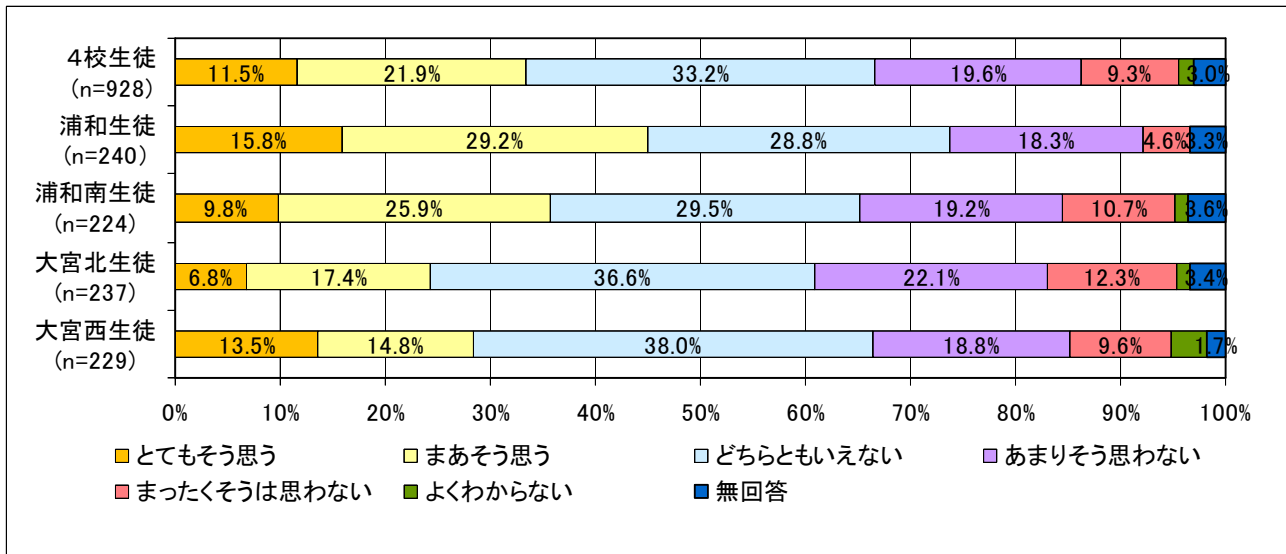
【受験に役立つような授業をしてほしい】



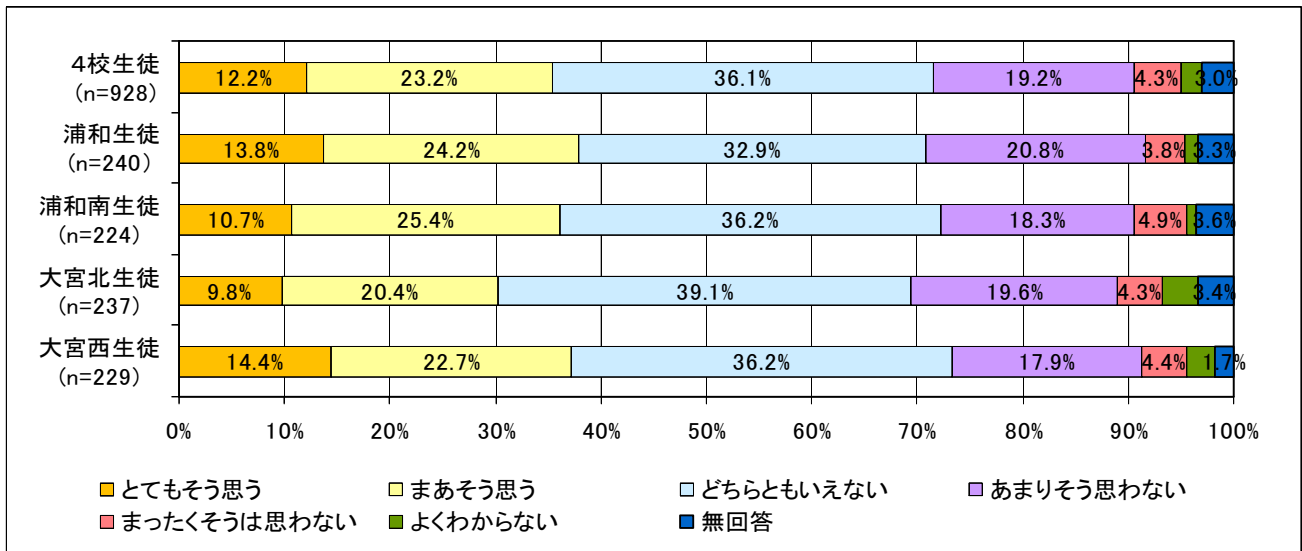
【勉強する内容（教科）をもっと選べるようにしてほしい】



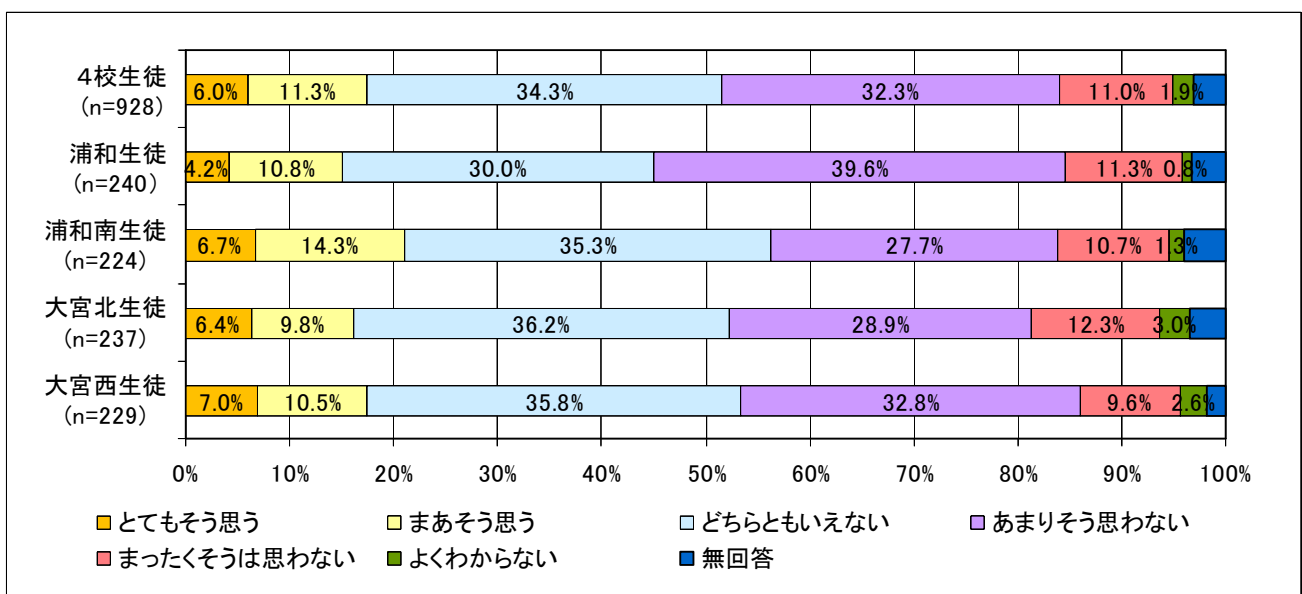
【放課後や土曜日、夏休みなどに補習授業をおこなってほしい】



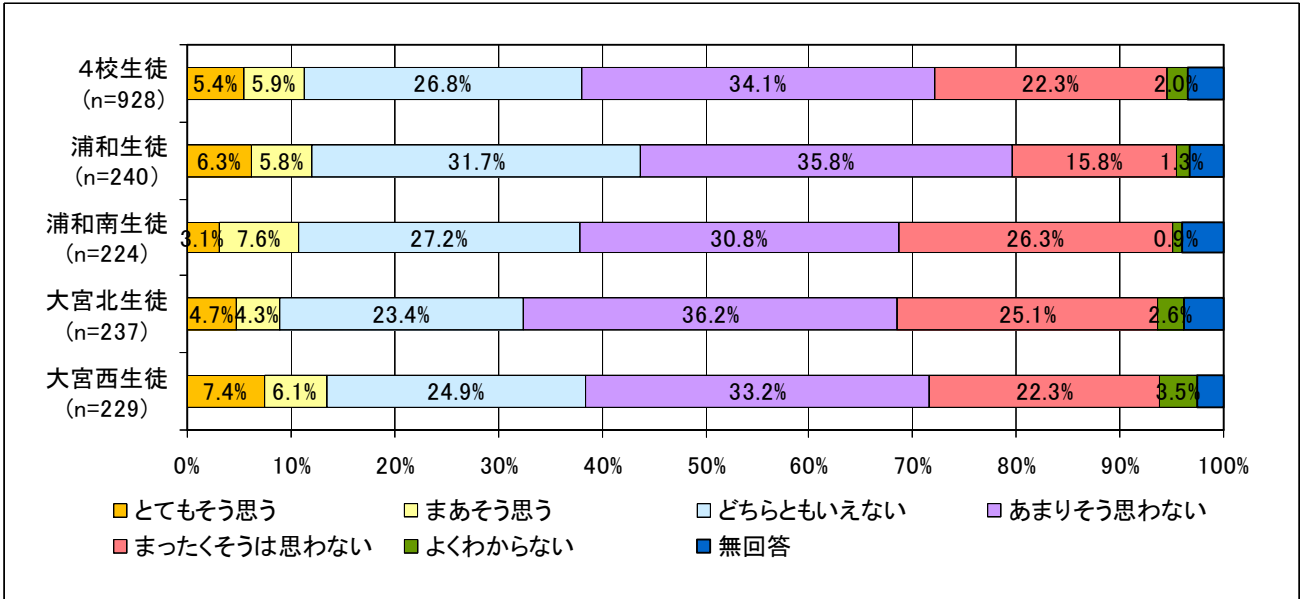
【少人数で行う授業を増やしてほしい】



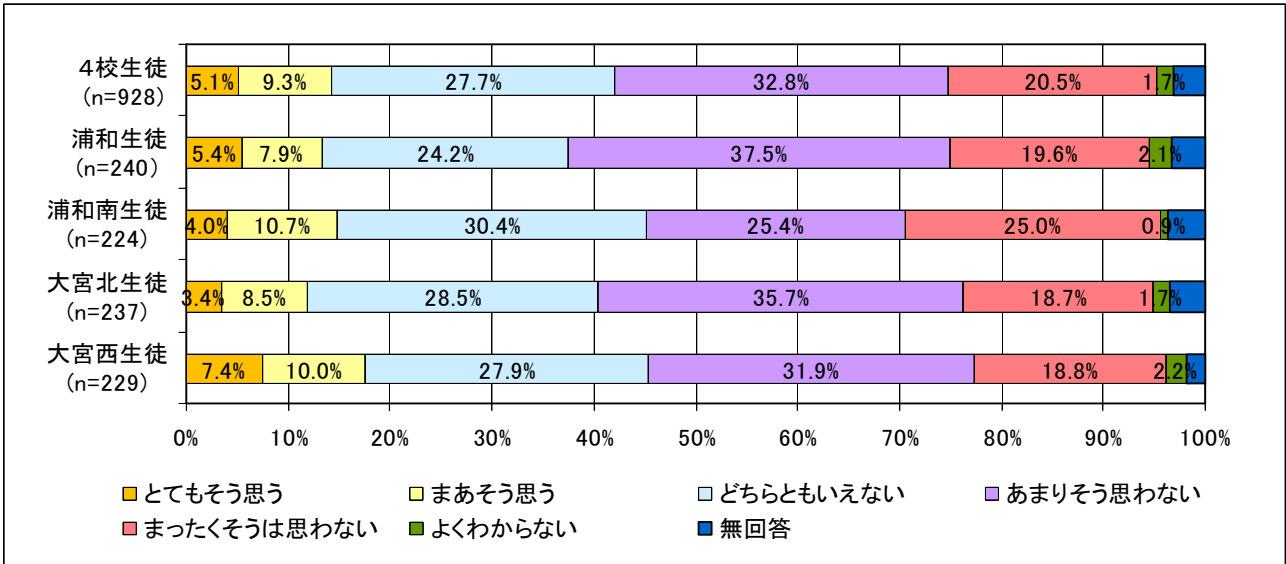
【1クラスの人数をもっと少なくして欲しい】



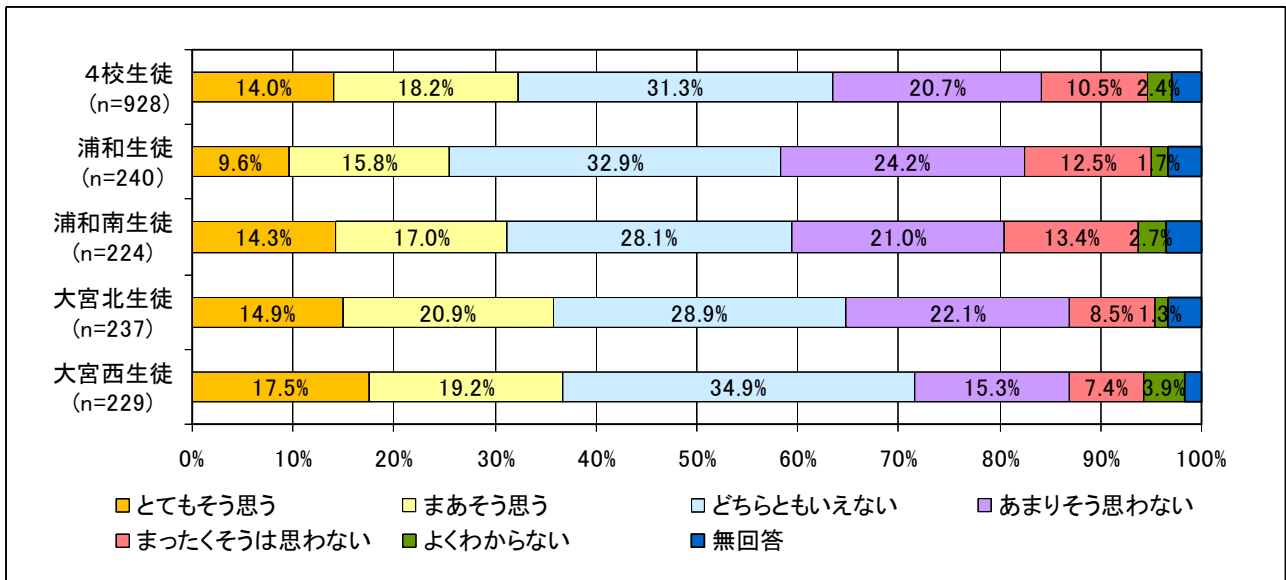
【1年間の授業の時間を増やしてほしい】



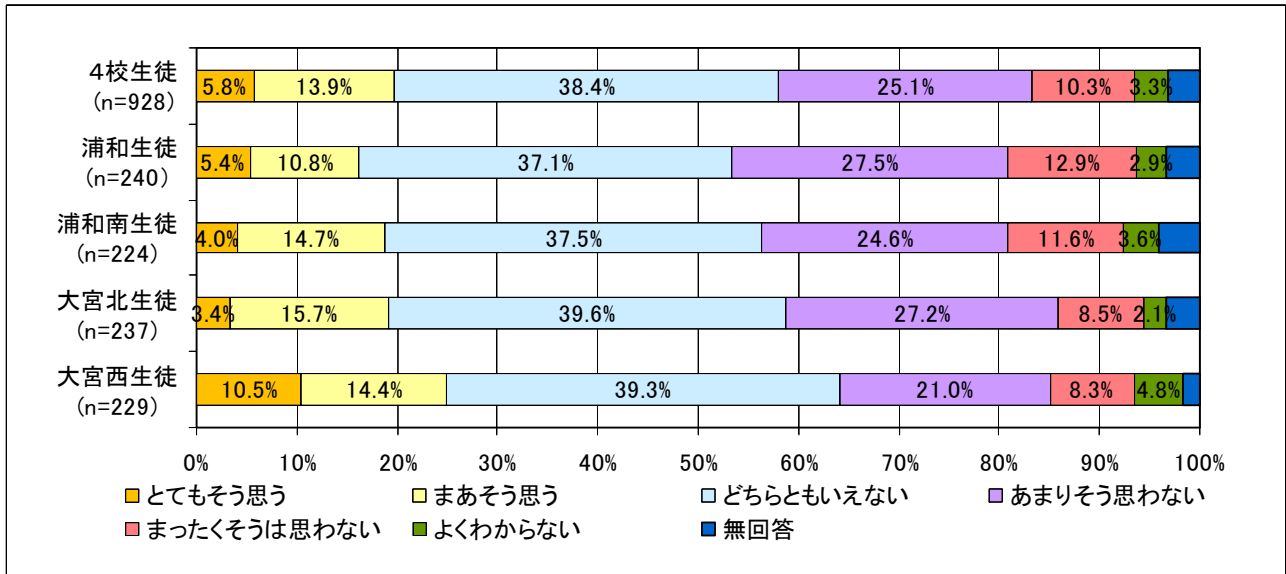
【自分たちで調べたり考えたりしたことを議論したり発表したりする学習をしたい】



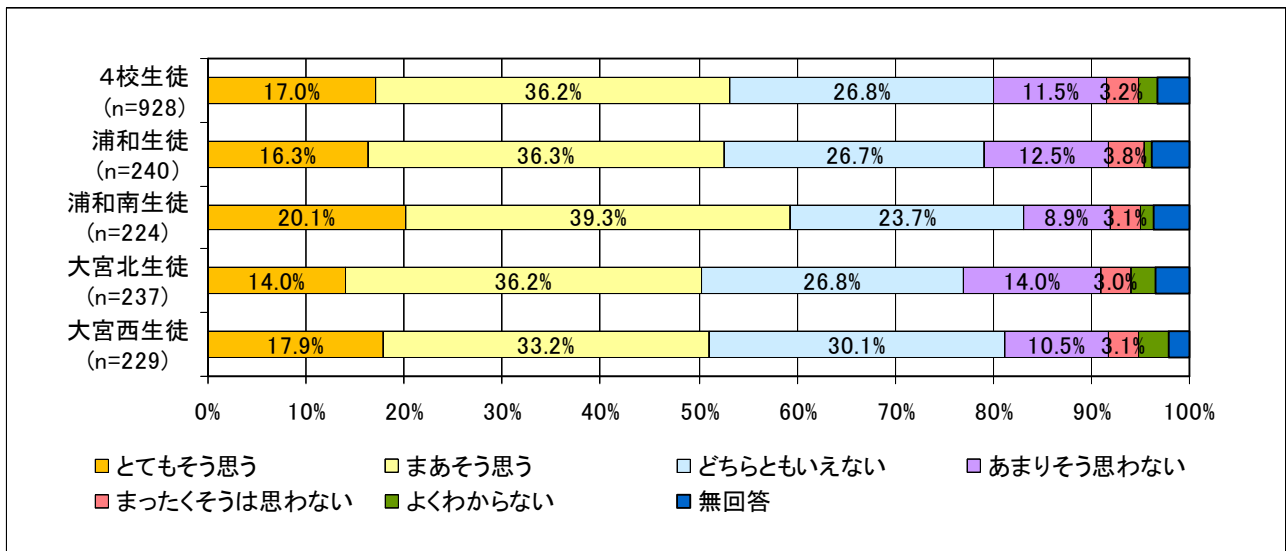
【生徒1人1台のパソコン（情報端末）を活用した授業を行ってほしい】



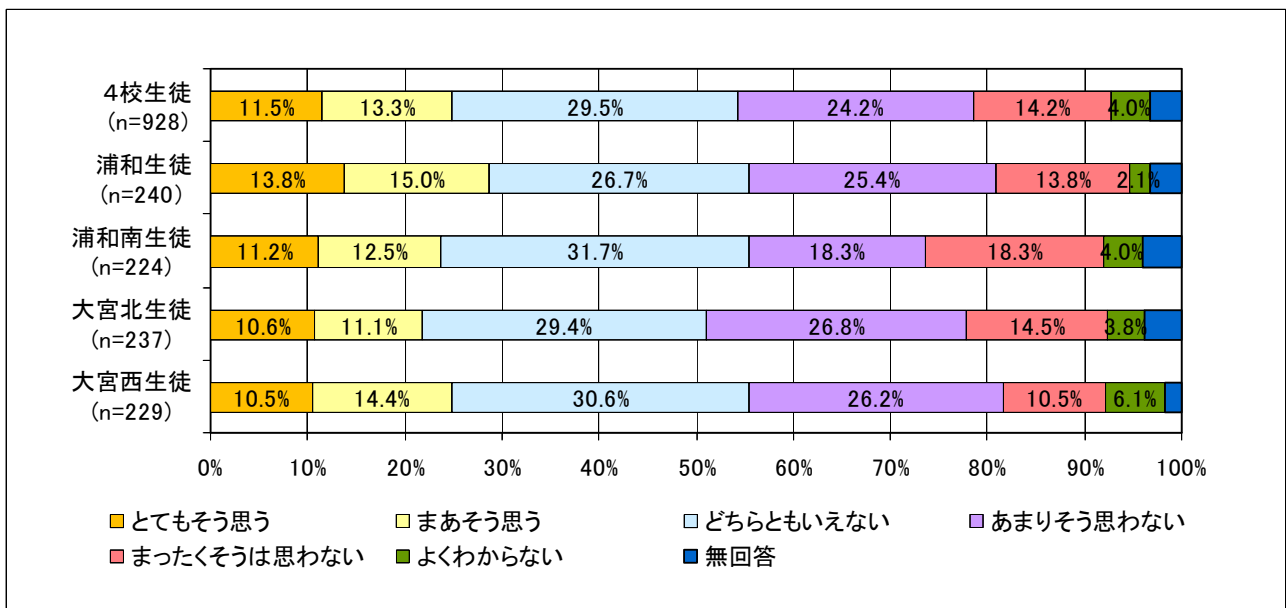
【地域や平和などについて学ぶ学校独自の選択教科（科目）を設定してほしい】



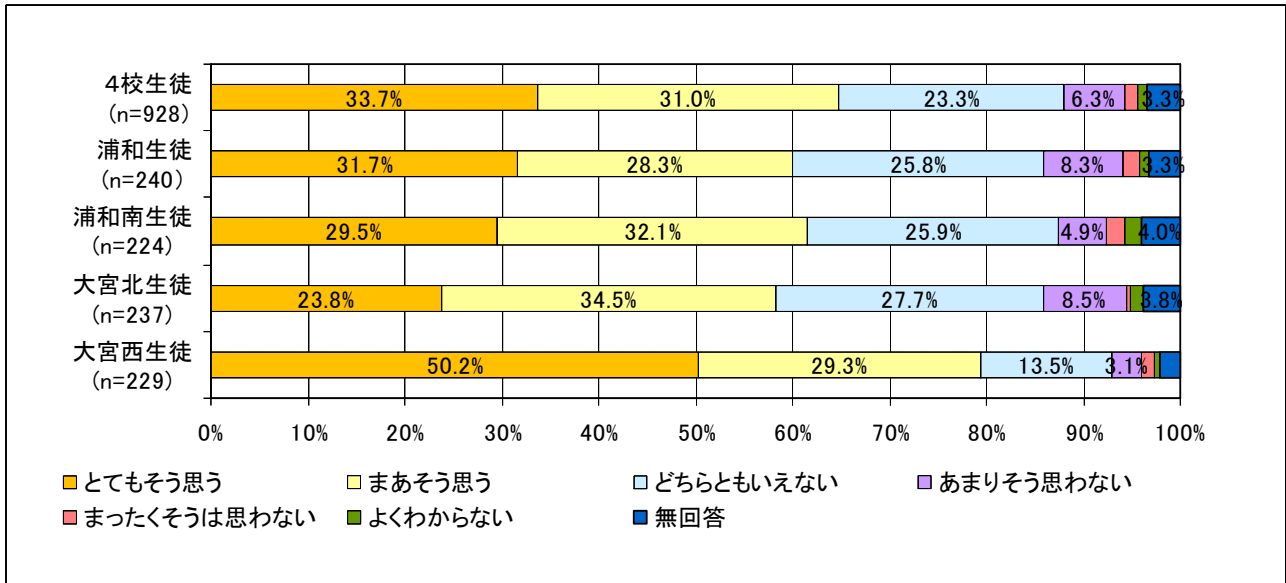
【大学と連携したカリキュラムがあれば受講してみたい】



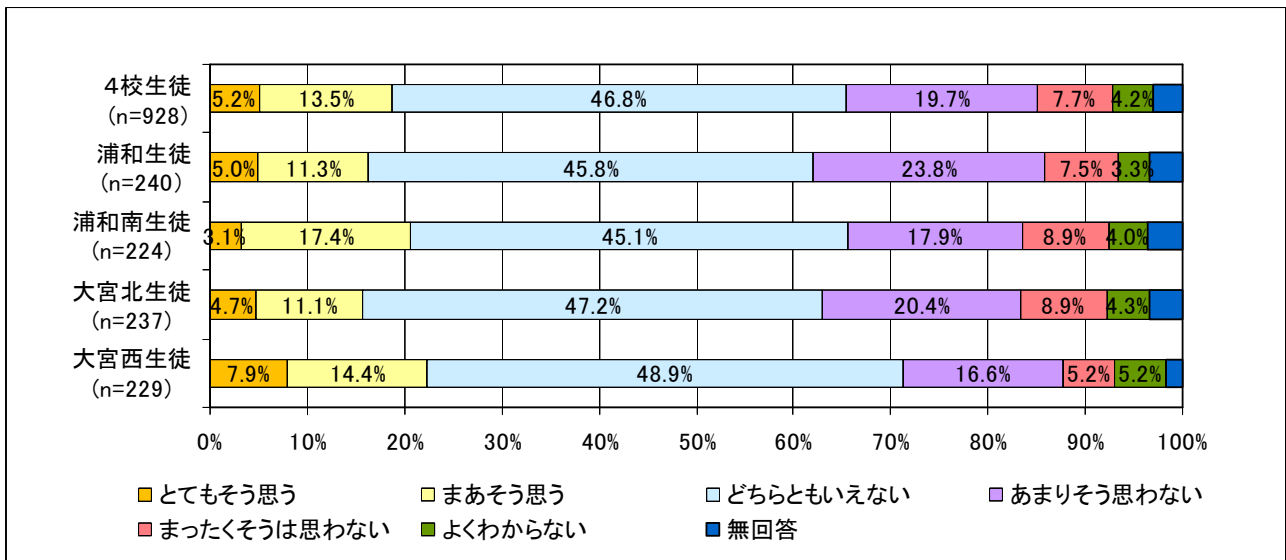
【教員になるためのカリキュラムがあれば受講してみたい】



【学校施設や設備の改善、教材や備品等の充実をしてほしい】



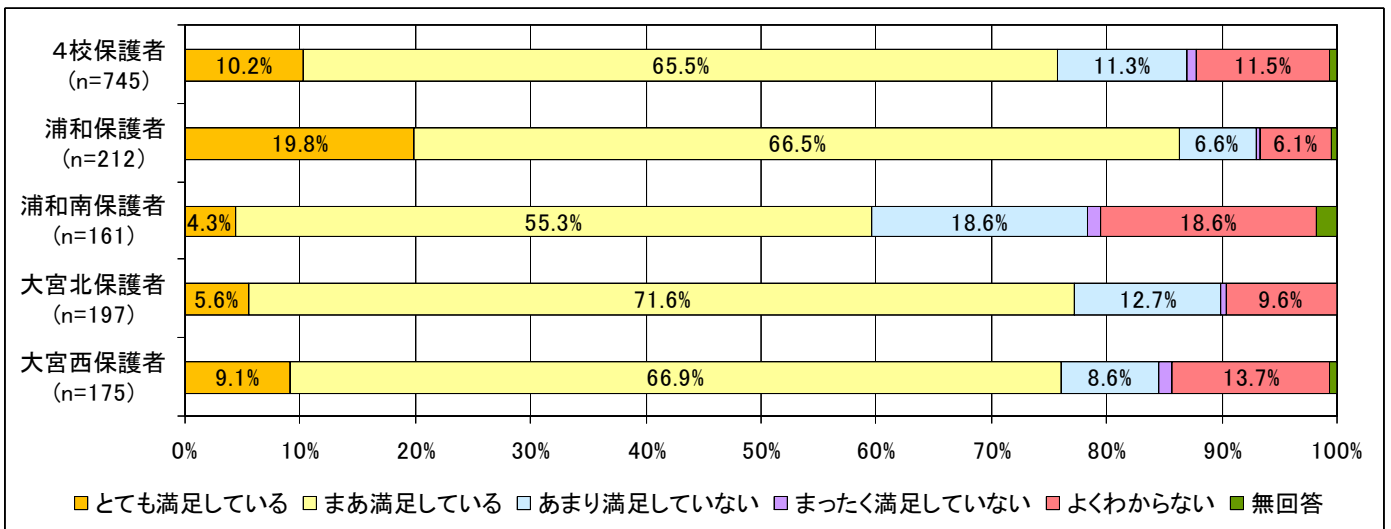
【悩みを気軽に相談できる専門のカウンセラーや電話相談などを設置してほしい】



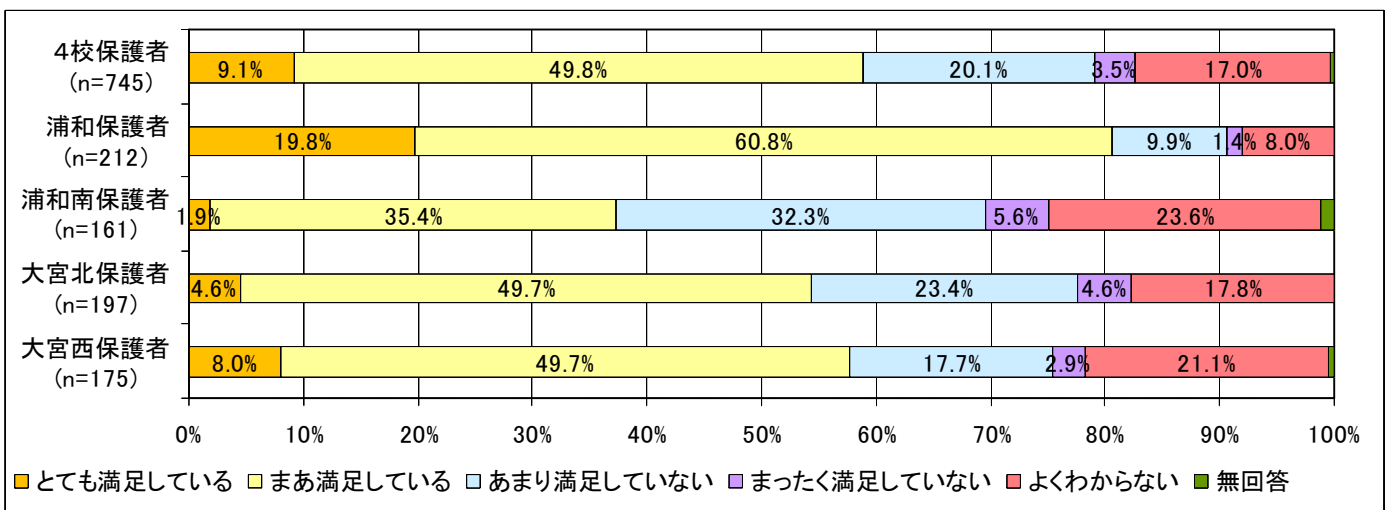
(9) 学校の取組に対する保護者の満足度（保護者）

- 4校に共通して、「文化祭や芸術鑑賞会などの文化活動」「体育祭などのスポーツ活動」「修学旅行などの泊を伴う学校行事」「部活動」の特別活動については「とても満足している」「まあ満足している」と回答している割合が高く、「よくわからない」や「無回答」の割合は低い。
- 「受験に役立つ内容の授業」「一人ひとりの学力や興味に応じた指導」「学ぶ意欲を高めること」など学習に係る項目に関しては、4校全般で他の項目より「あまり満足していない」や「よくわからない」と回答する割合が高い。
- 「パソコンやインターネット等を用いた指導」「心の教育」「いじめや不登校問題の対応」は「よくわからない」と回答している割合が高い。
- 「将来の進路や職業について考えさせること」「教員の教育熱心さ」「学校の情報を保護者に伝えること」については学校間による違いが大きい。

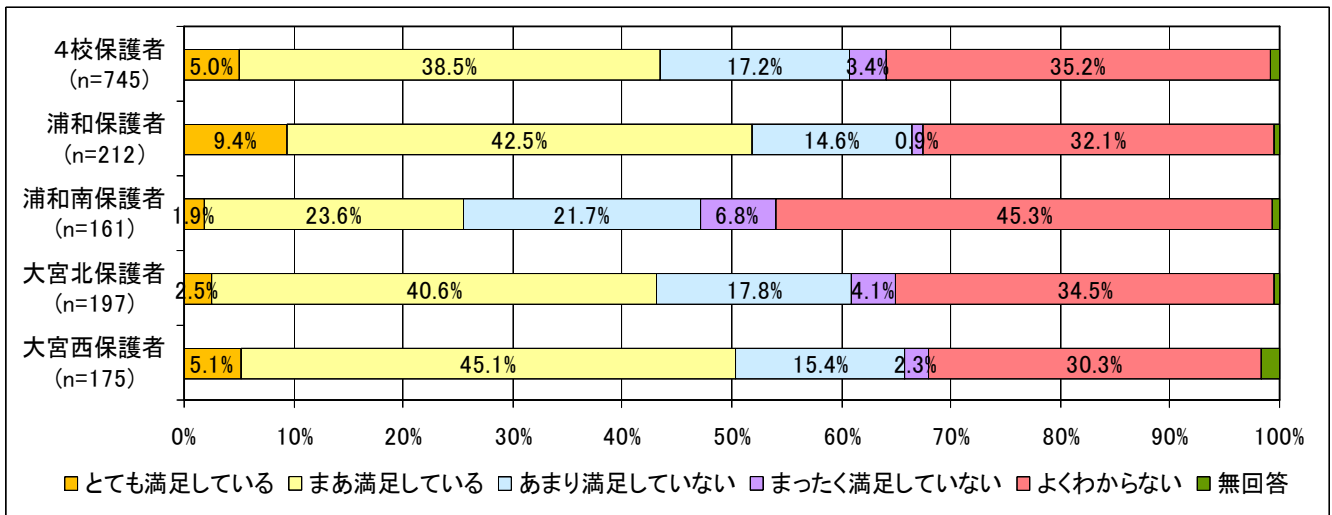
【教科等の基礎的な学習内容】



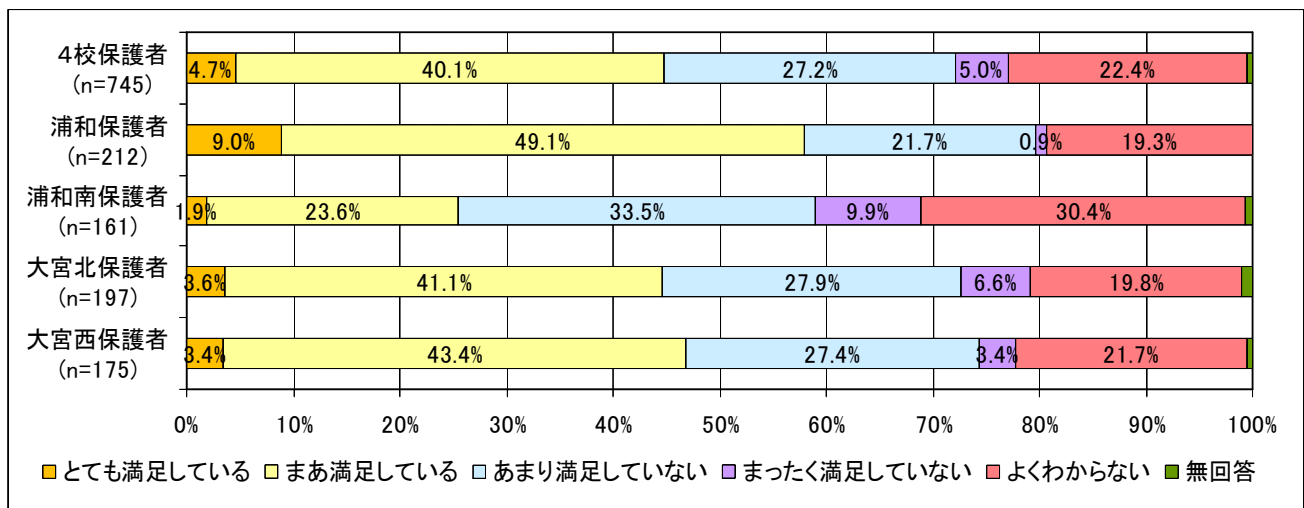
【受験に役立つ内容の授業】



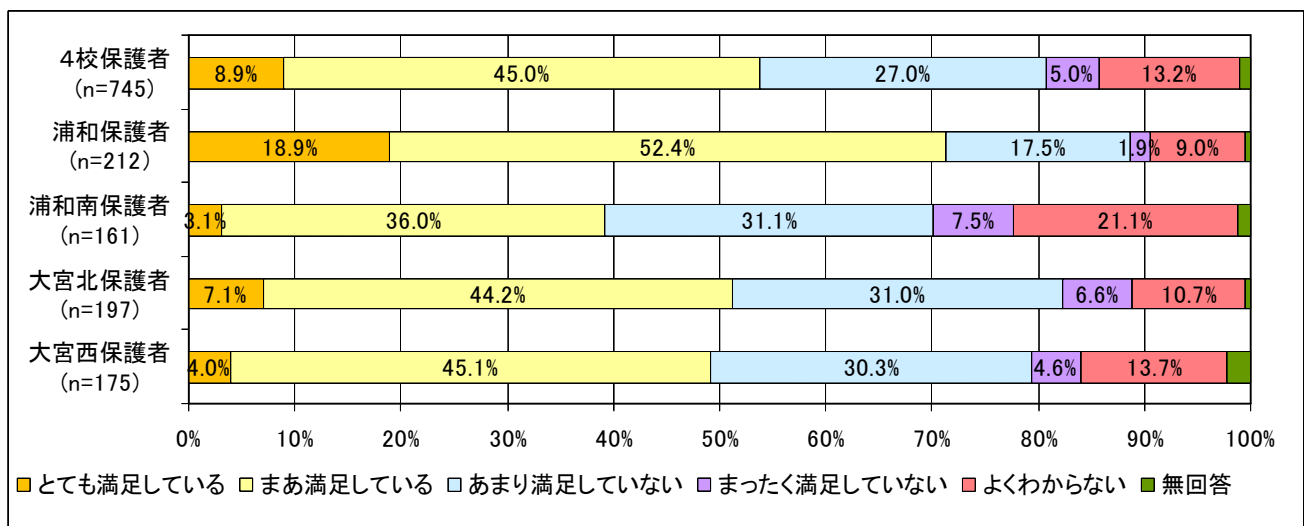
【パソコンやインターネット等を用いた指導】



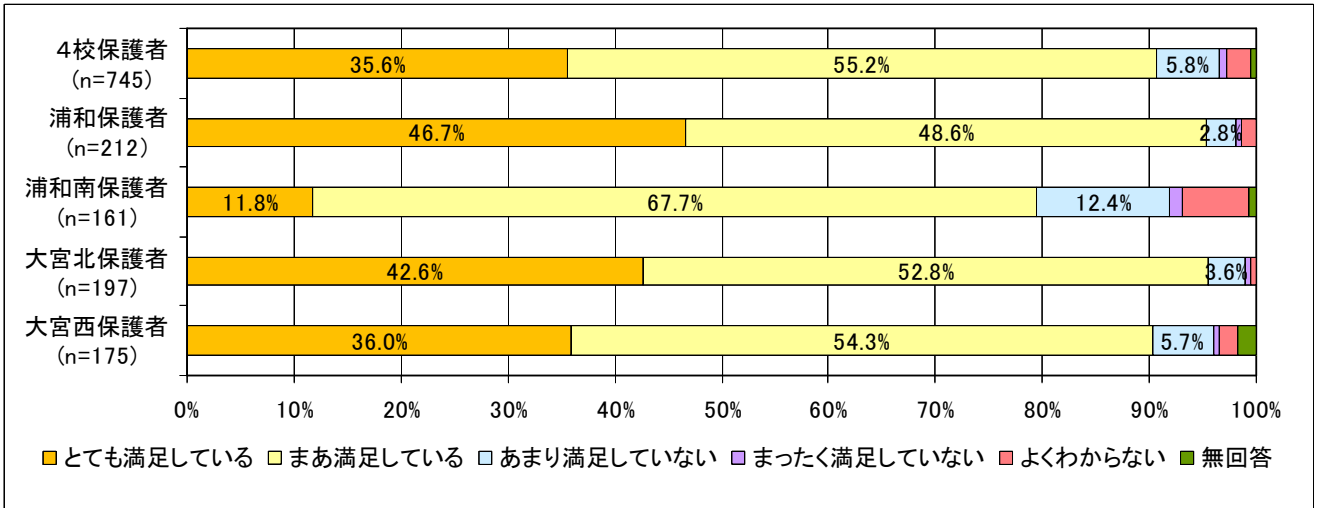
【一人ひとりの学力や興味に応じた指導】



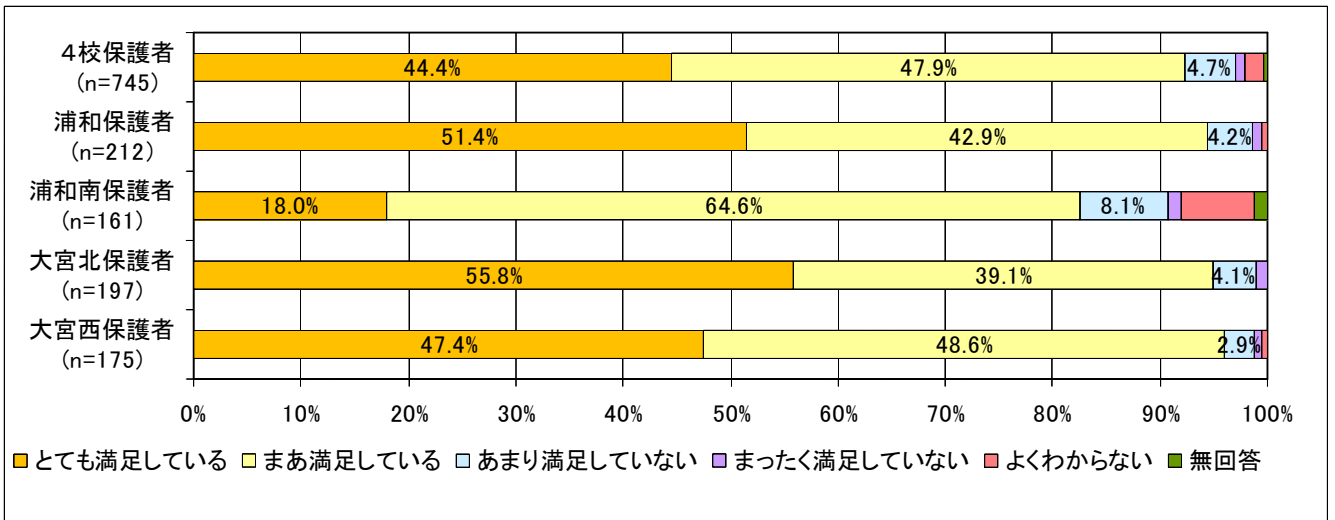
【学ぶ意欲を高めること】



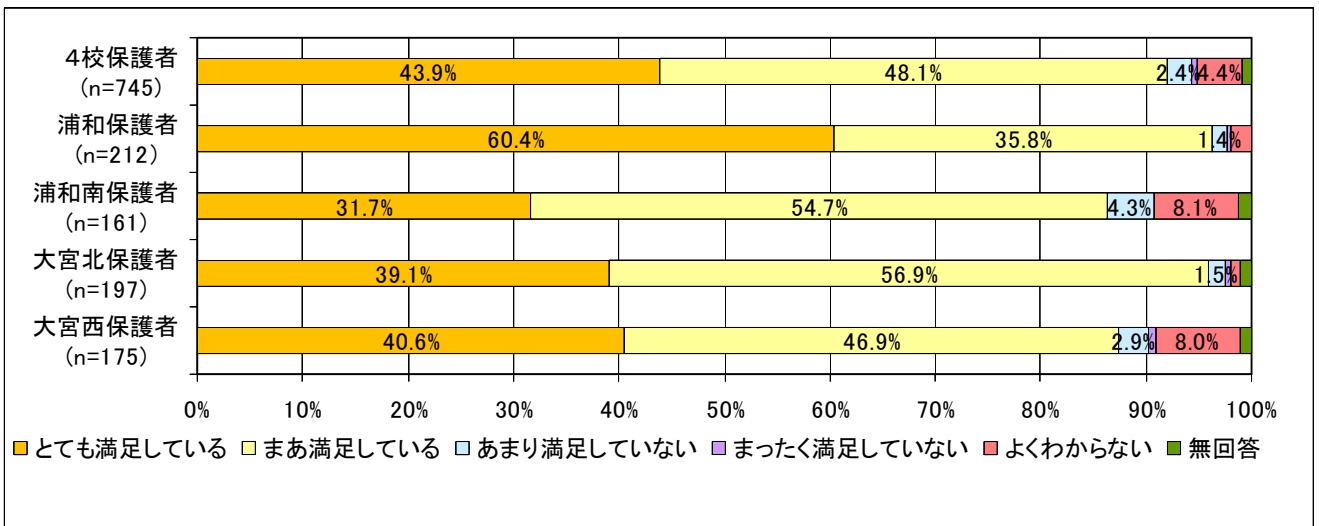
【文化祭や芸術鑑賞会などの文化活動】



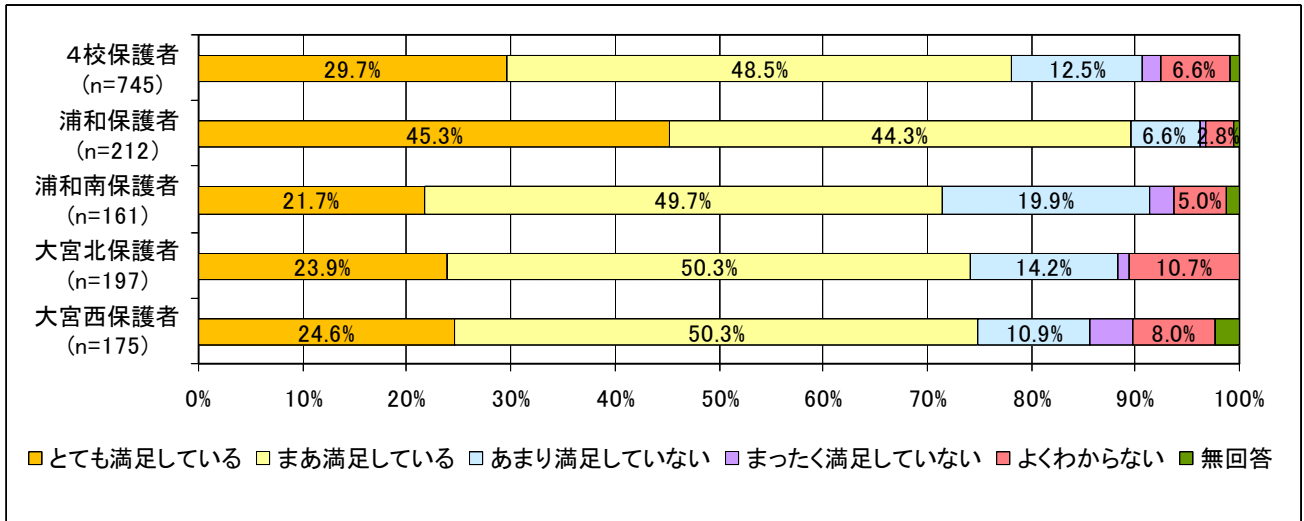
【体育祭などのスポーツ活動】



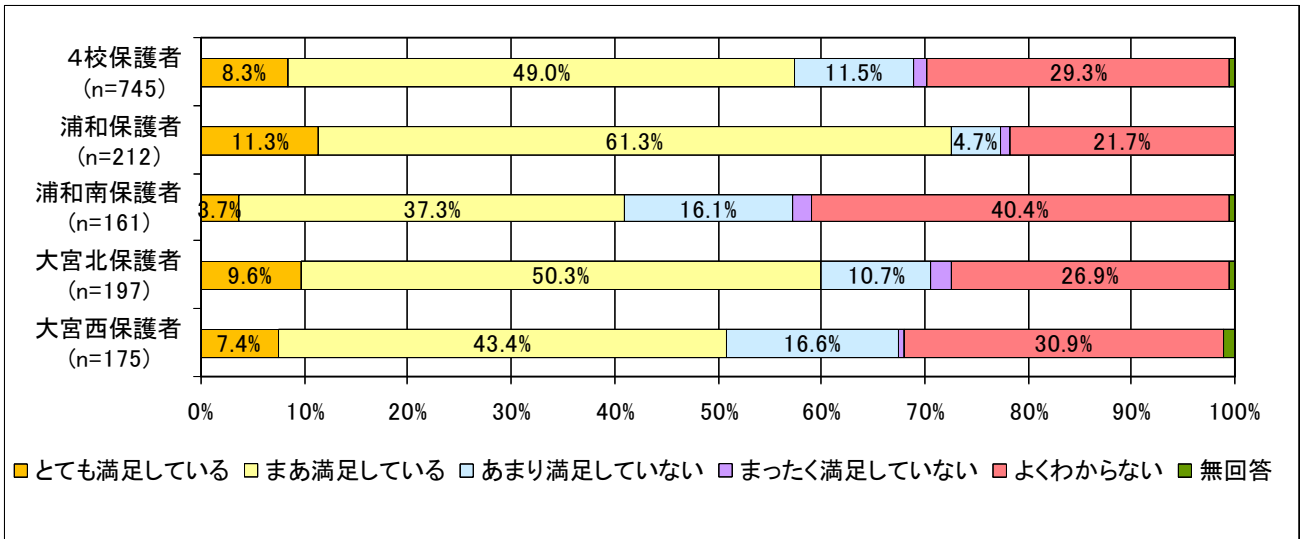
【修学旅行などの泊を伴う学校行事】



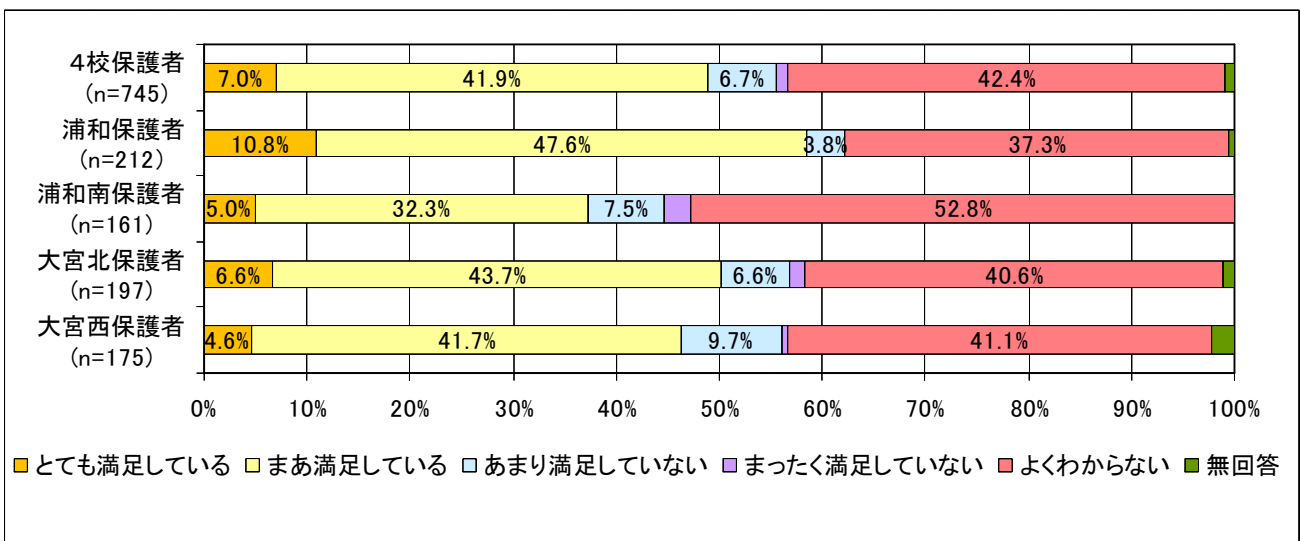
【部活動】



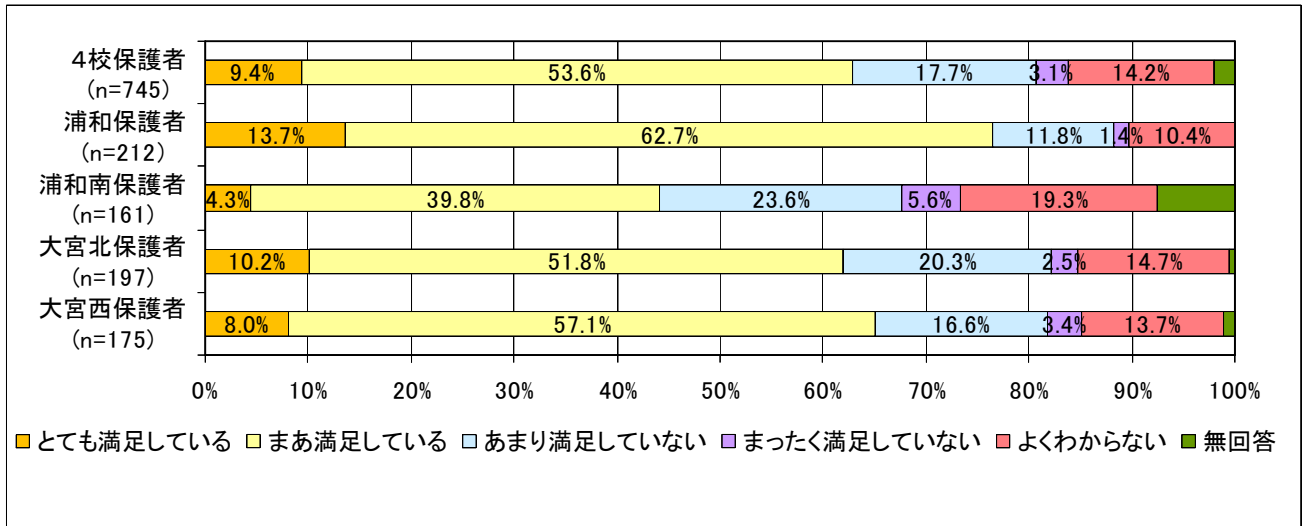
【心の教育】(道徳や体験活動)



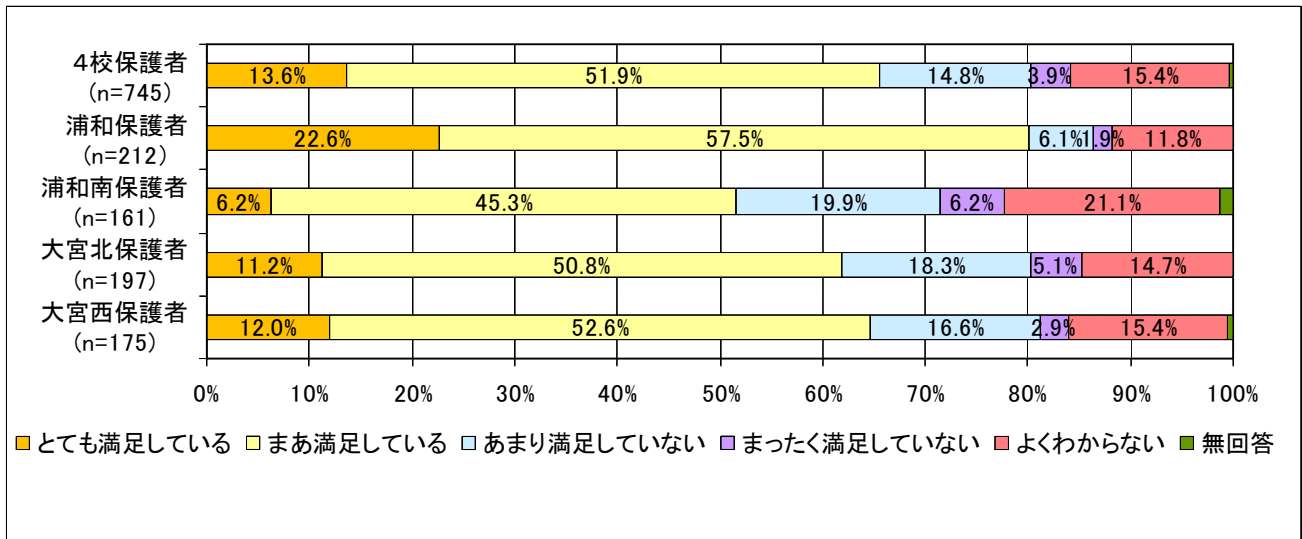
【いじめや不登校問題の対応】



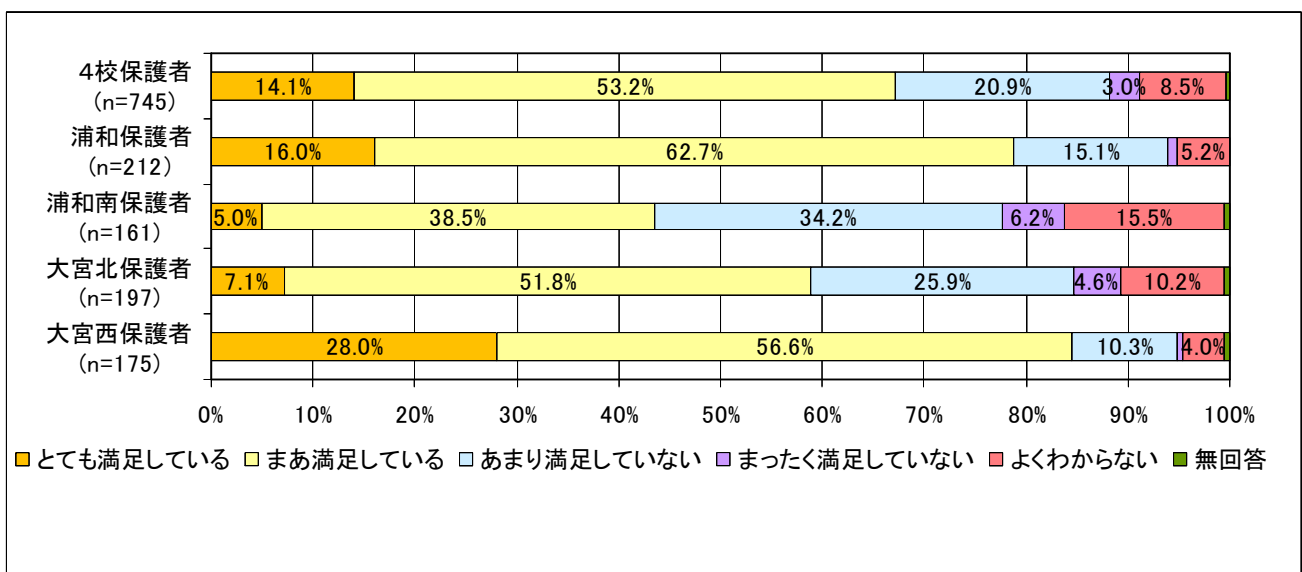
【将来の進路や職業について考えさせること】



【教員の教育熱心さ】



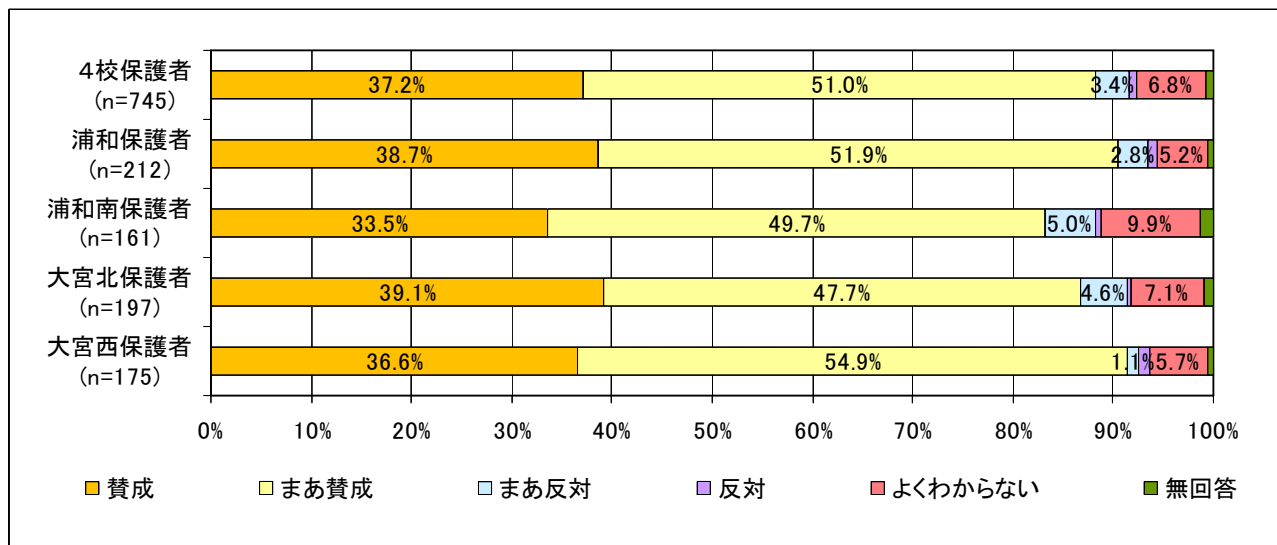
【学校の情報を保護者に伝えること】



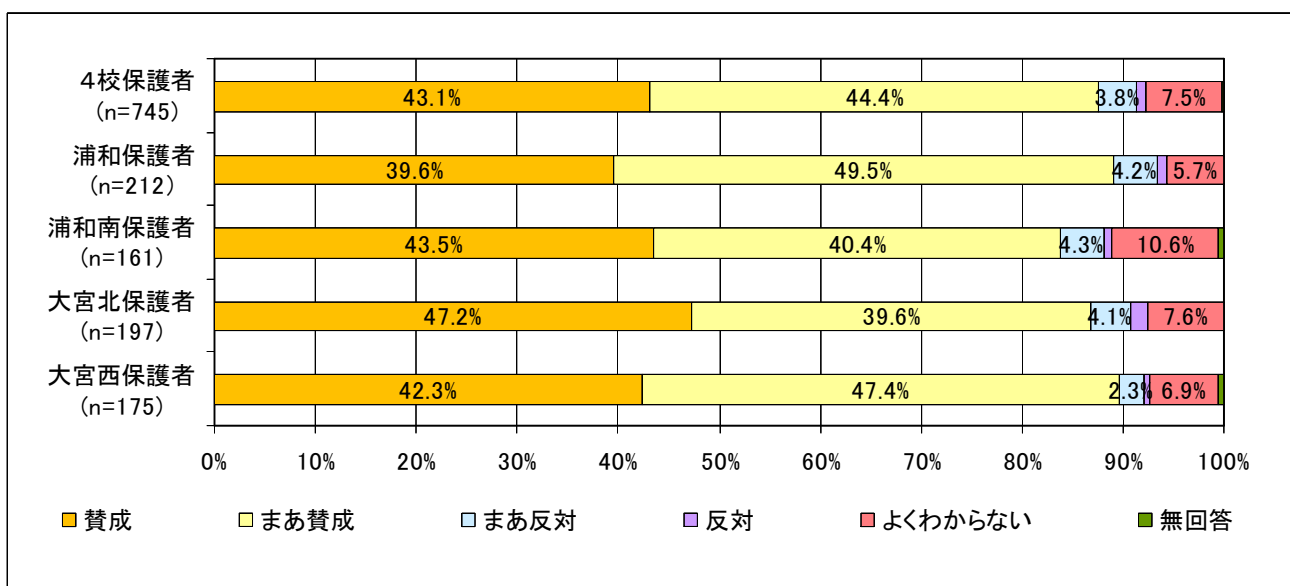
(10) 授業、学習の内容や形態についての保護者の意見（保護者）

- 4校に共通して、どの項目に対しても保護者が「賛成」「まあ賛成」と考える割合は高い。ただし、「夏休みや冬休みを短縮して授業時数を増やす」については、「賛成」「まあ賛成」と考える保護者の割合は、4校とも65%程度にとどまった。
- (8)「生徒が望む授業、学習の内容や形態」(13 ページ参照)と関連する項目を比較すると、習熟度別授業、学習内容の選択幅拡大、少人数指導、放課後や土曜日・夏休みなどの補習授業について、生徒と保護者とでは意識が大きく異なる。

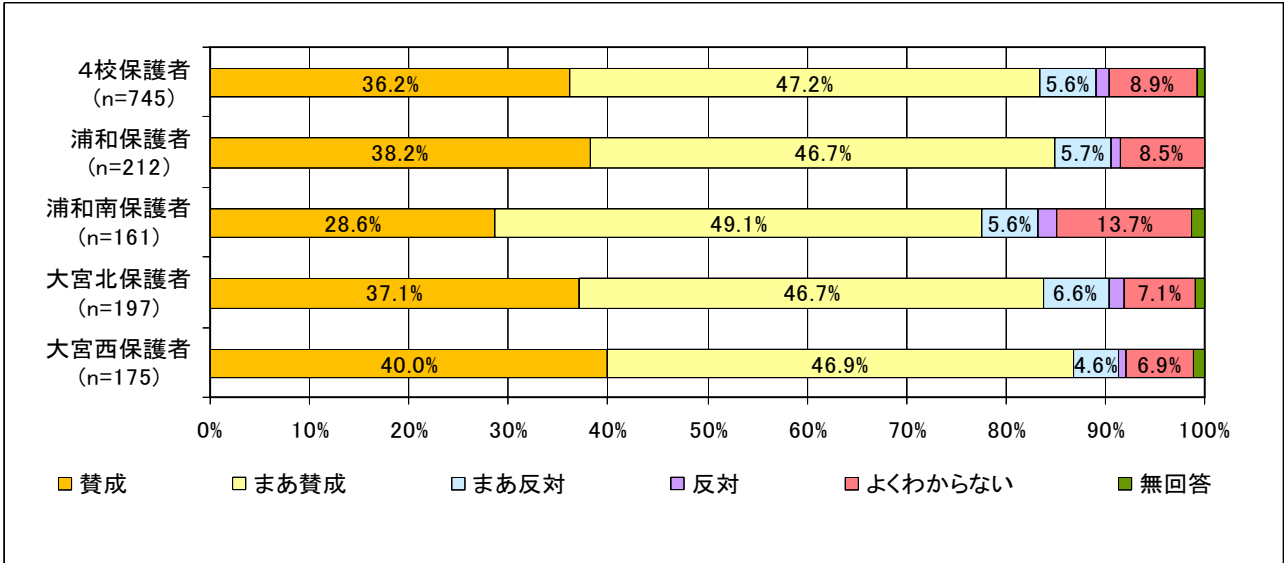
【道徳教育を充実する】



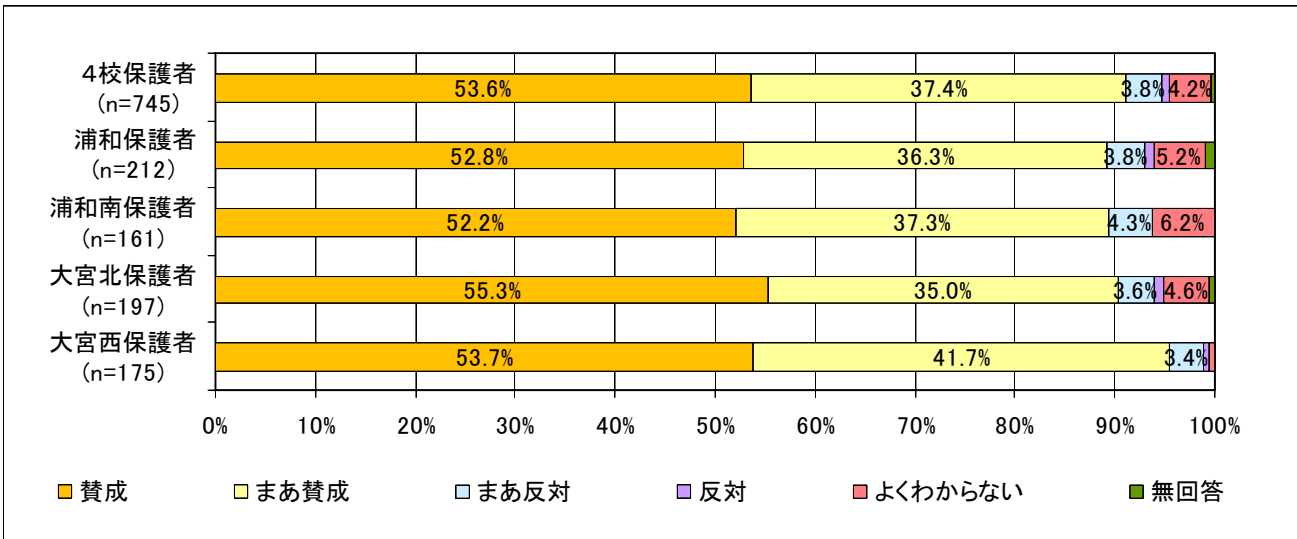
【習熟度別の授業を増やす】



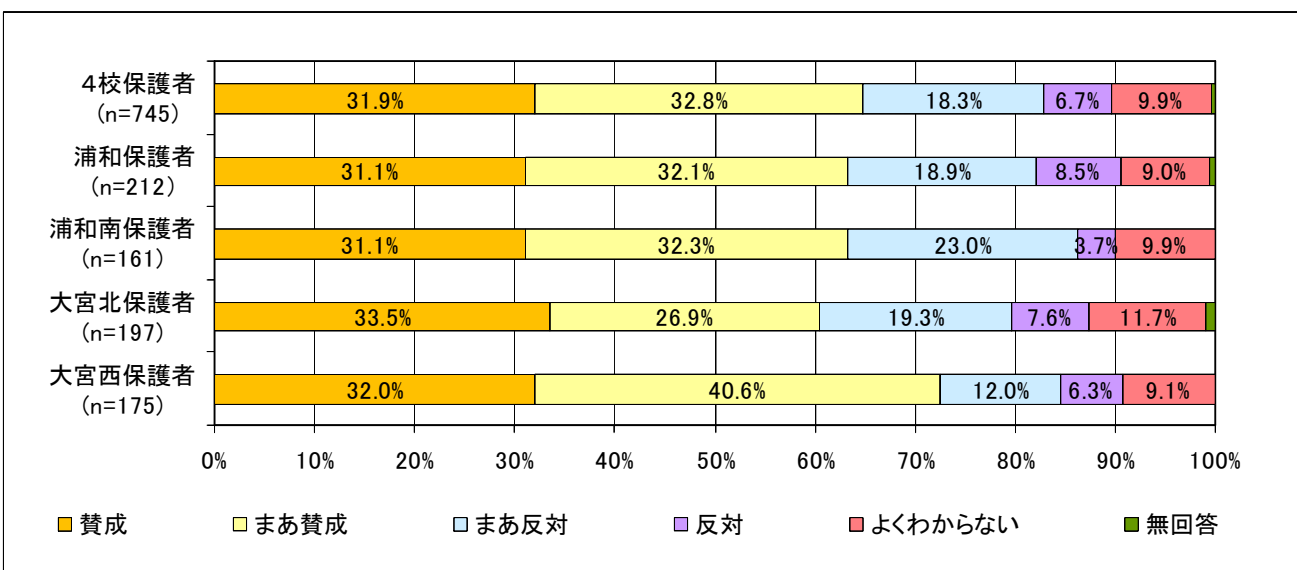
【選択科目などで学習内容の選択幅を広げる】



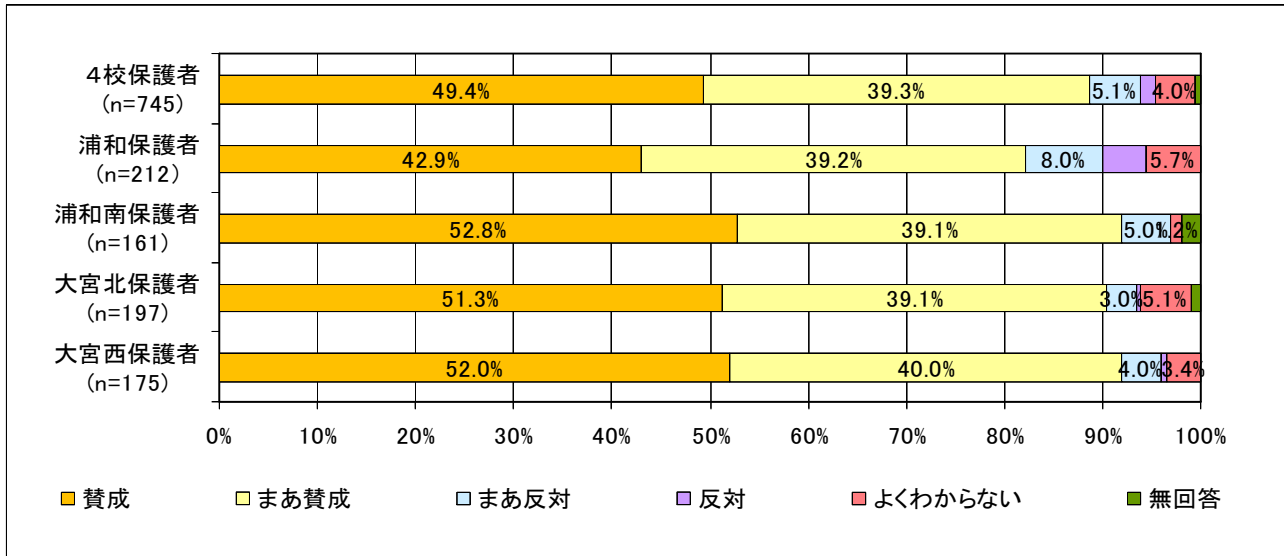
【複数担任制や少人数による指導を行う】



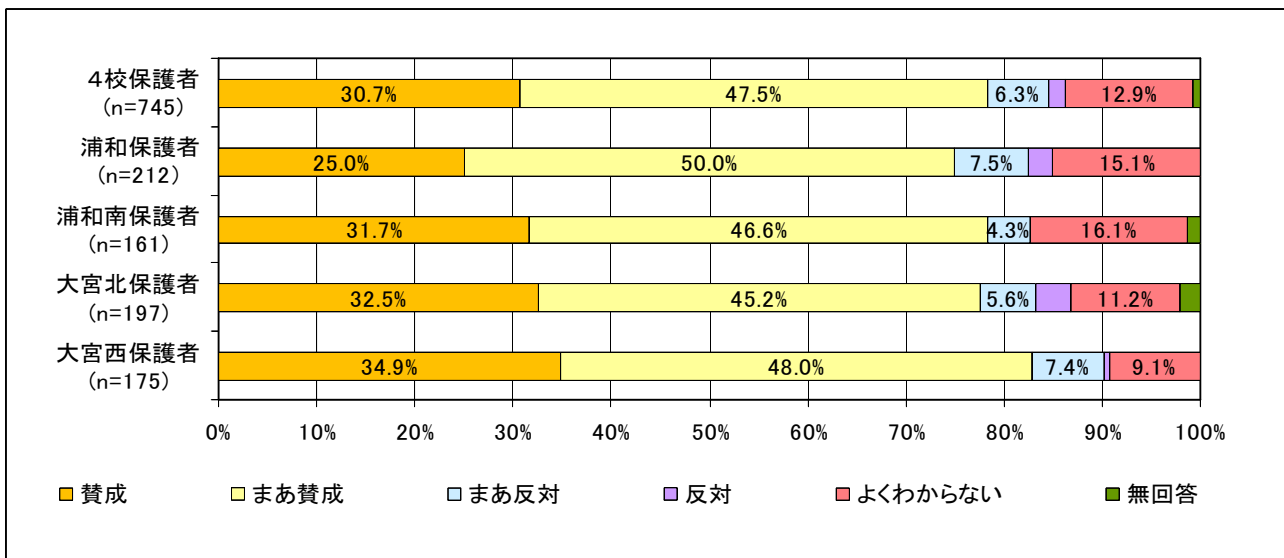
【夏休みや冬休みを短縮して授業時数を増やす】



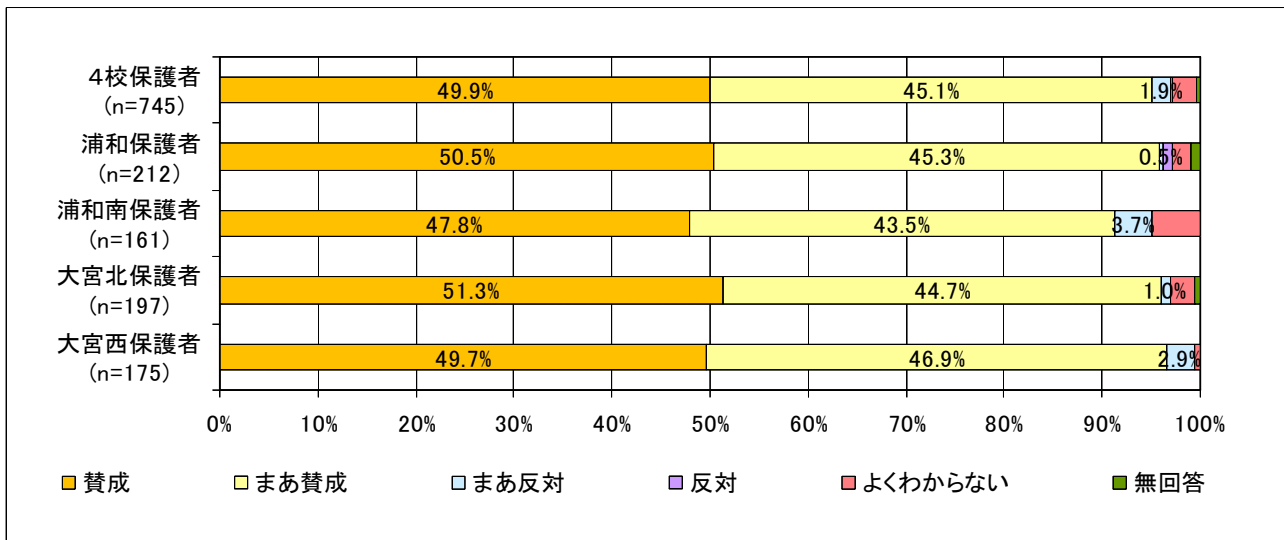
【放課後や土曜日、夏休みなどに補習授業を行う】



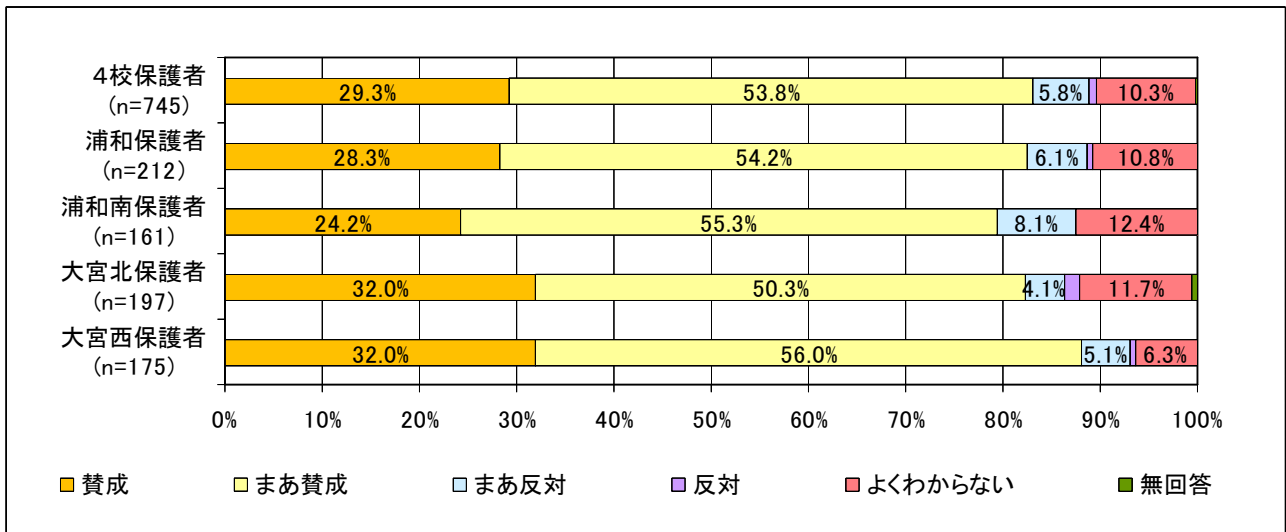
【ボランティアによる授業サポートを増やす】



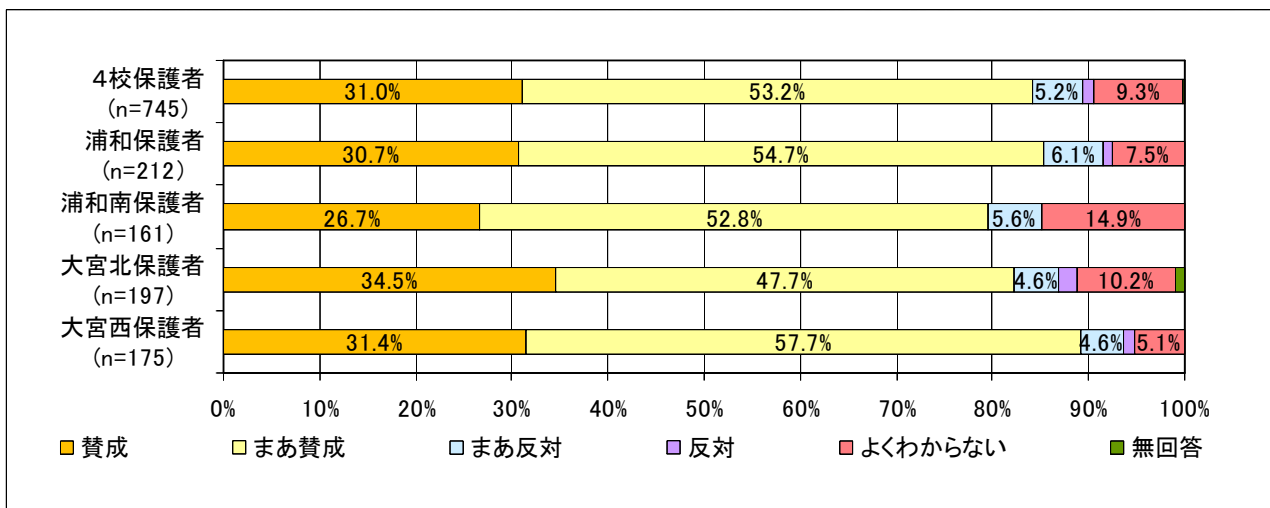
【将来の職業や生き方についての指導を充実する】



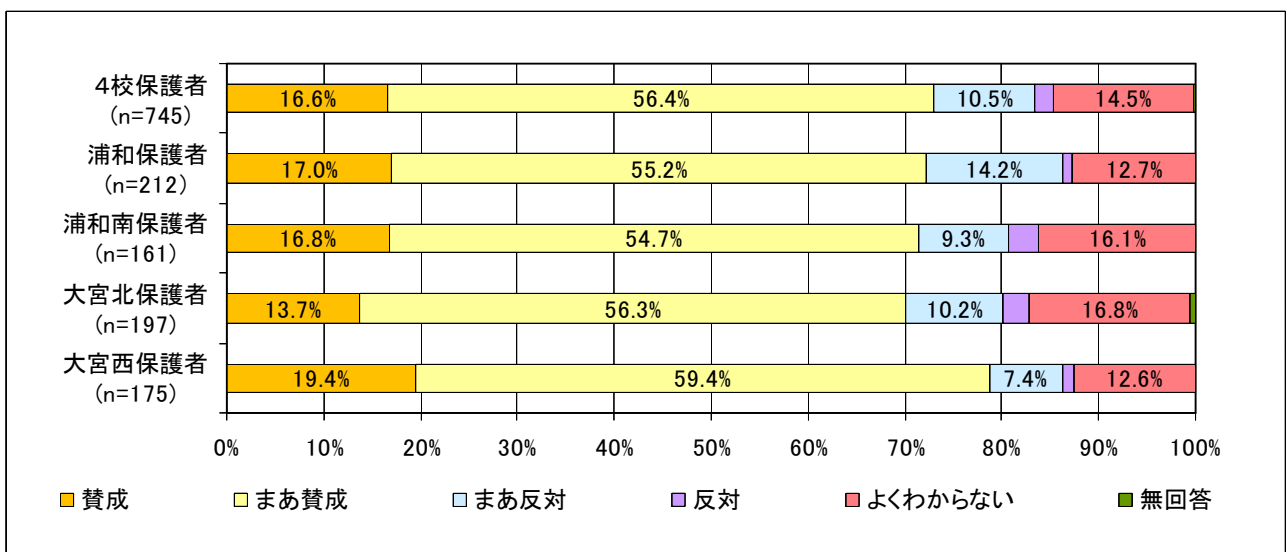
【学校教育として地域での体験活動を充実する】



【学校教育としてボランティア活動を充実する】



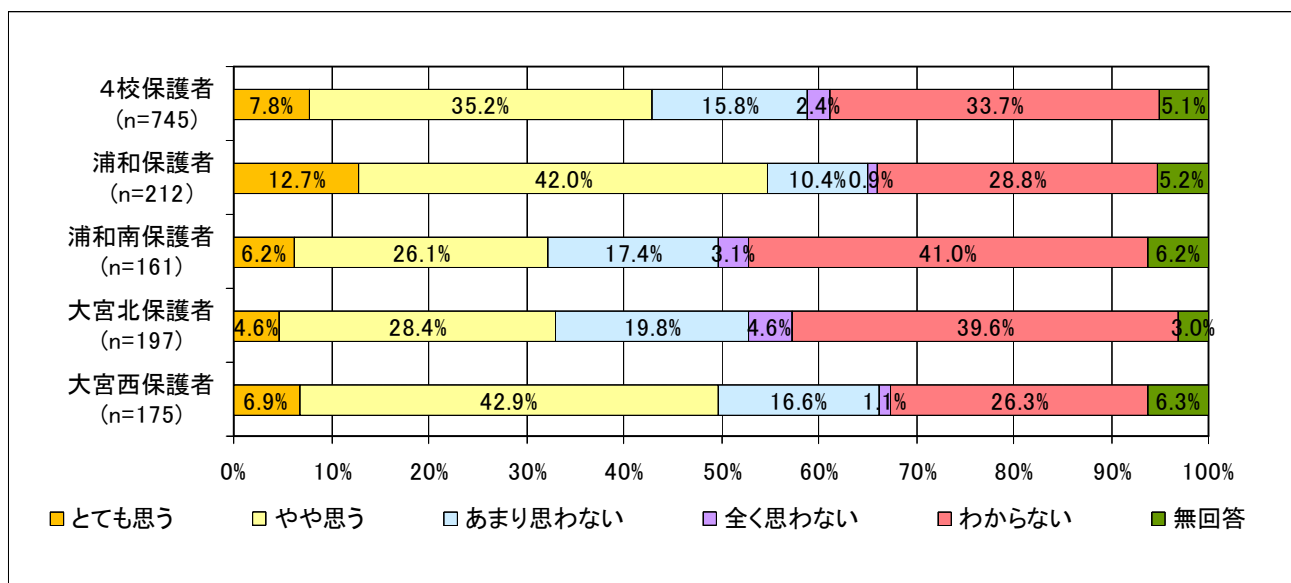
【学校公開の機会を増やす】



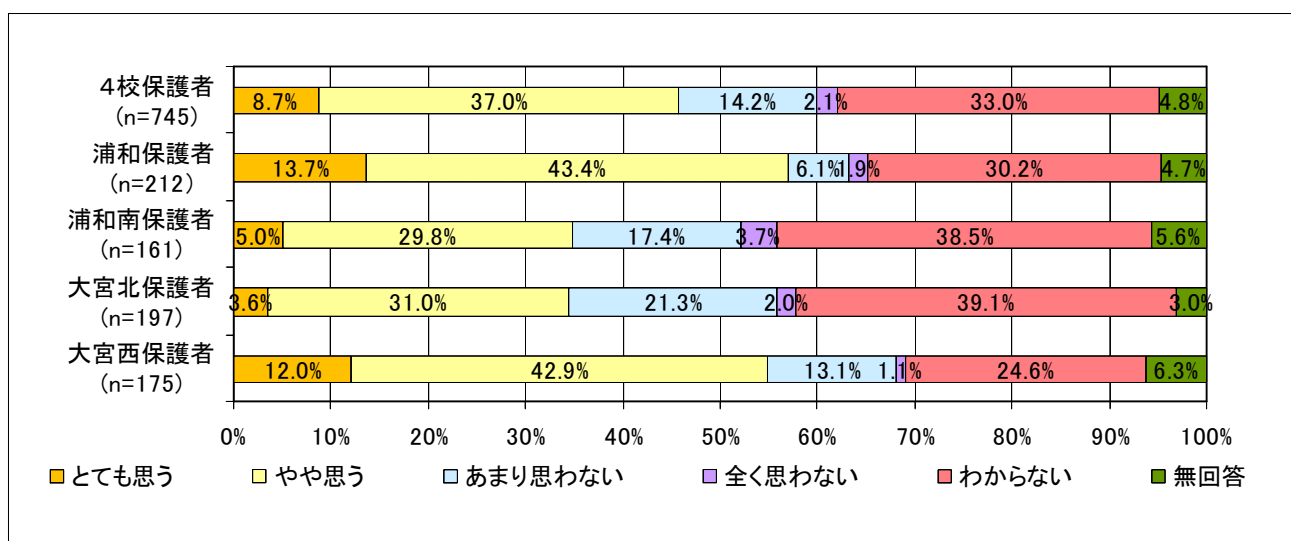
(11) 学校の経営や運営に関する取組についての保護者の考え（保護者）

- 「校長、教頭がリーダーシップを発揮している」「教職員全体がまとまっている」の質問では、4校とも「とても思う」と回答している割合が低く、「やや思う」と合わせても3割程度にとどまっている学校がある。また4校とも「わからない」と回答している割合が高い。
- 「学校・学級だよりやホームページなどを通じて学校の情報が十分公開されている」についての回答は（9）の「学校の情報を保護者に伝えること」の回答と同じ傾向にあり、（1）の「学校全般に対する満足度」の回答とも似た傾向にある。

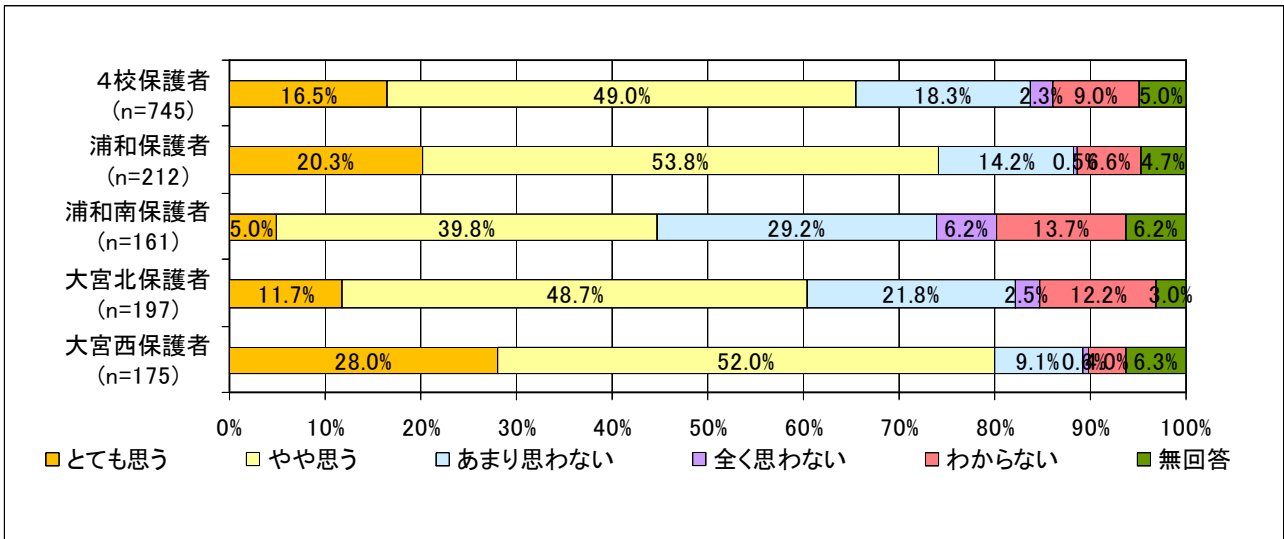
【校長、教頭がリーダーシップを発揮している】



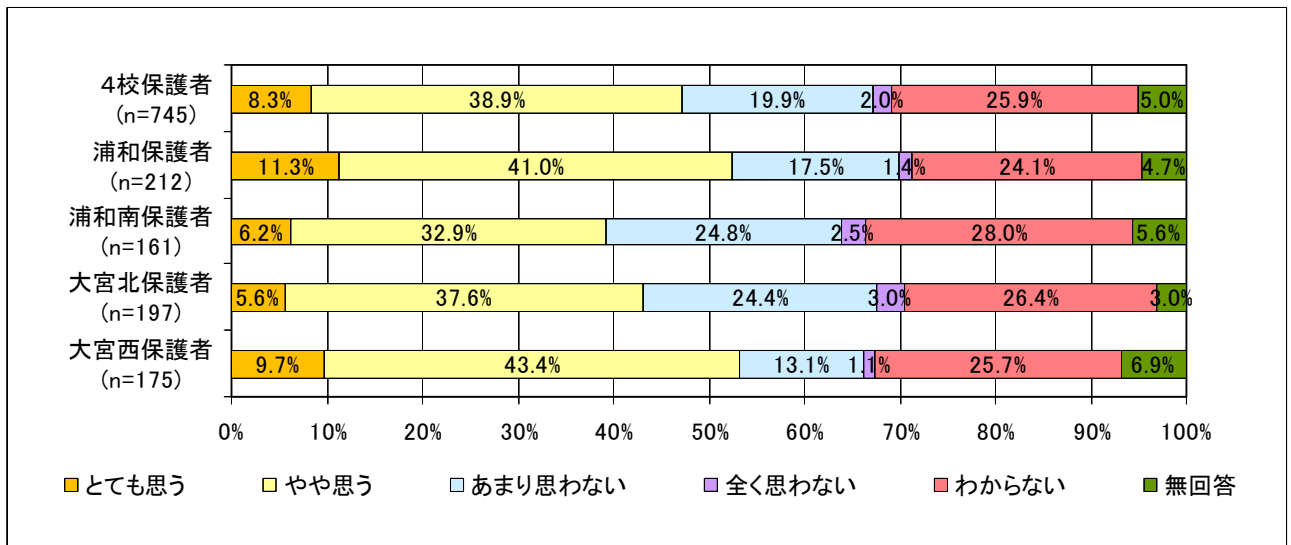
【教職員全体がまとまっている】



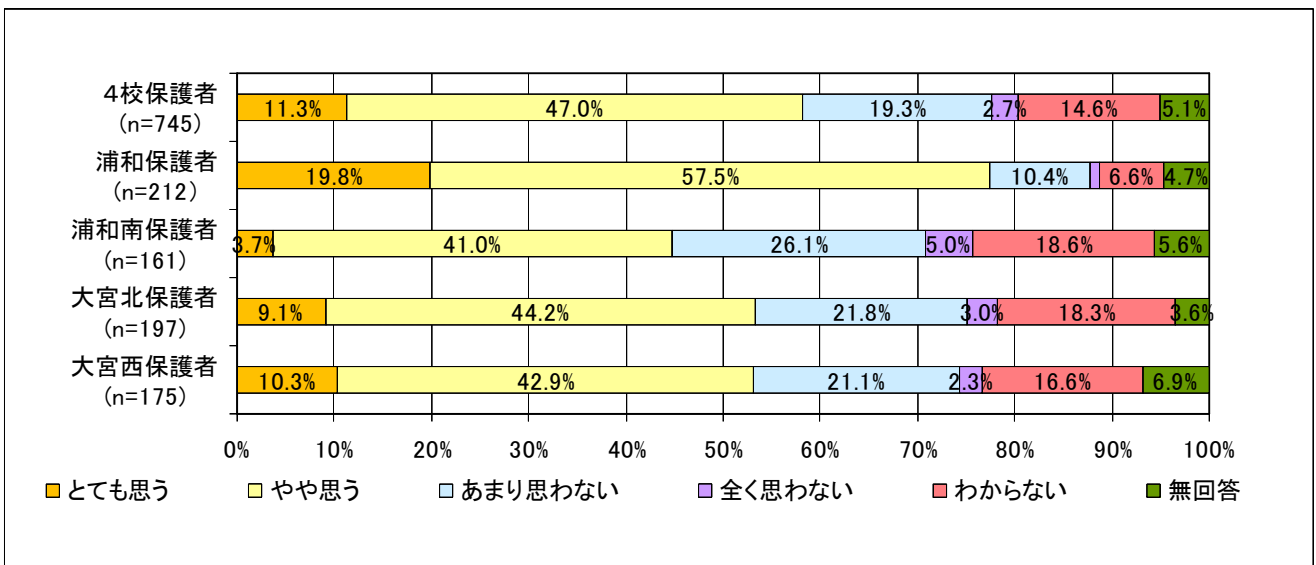
【学校・学級だよりやホームページなどを通じて学校の情報が十分公開されている】



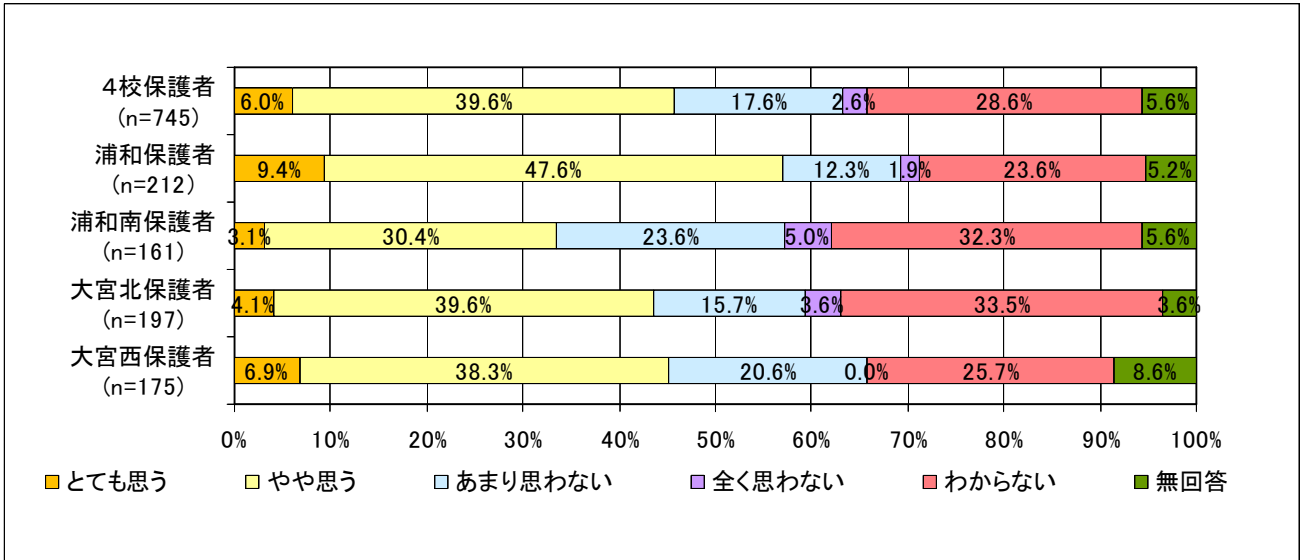
【保護者や地域と連携した取組が行っている】



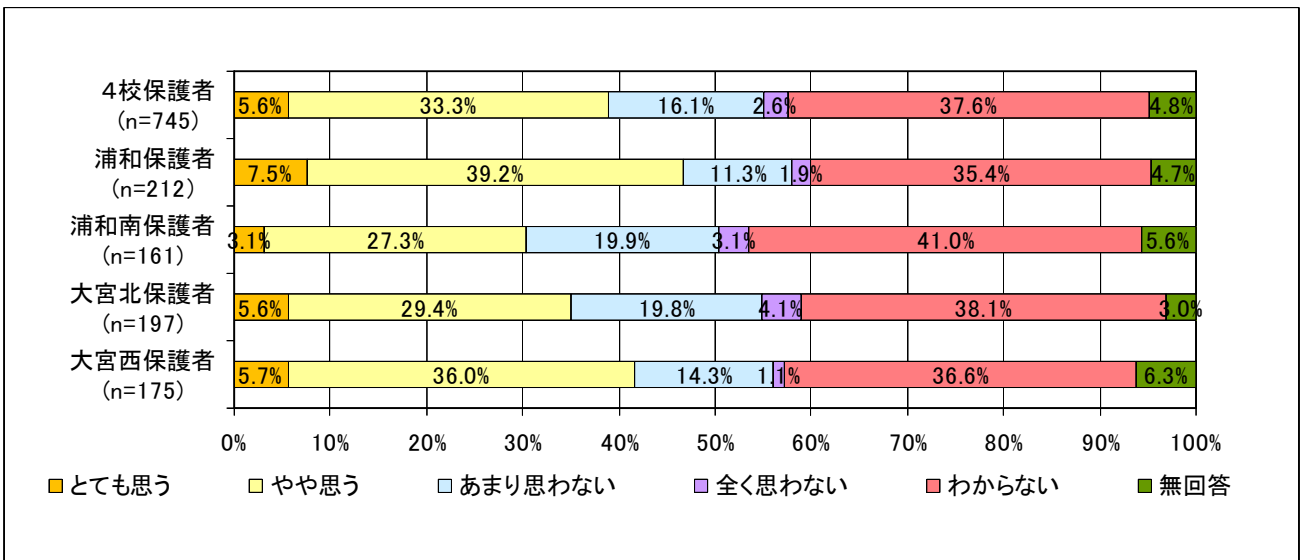
【教育目標や計画、取組を保護者に説明している】



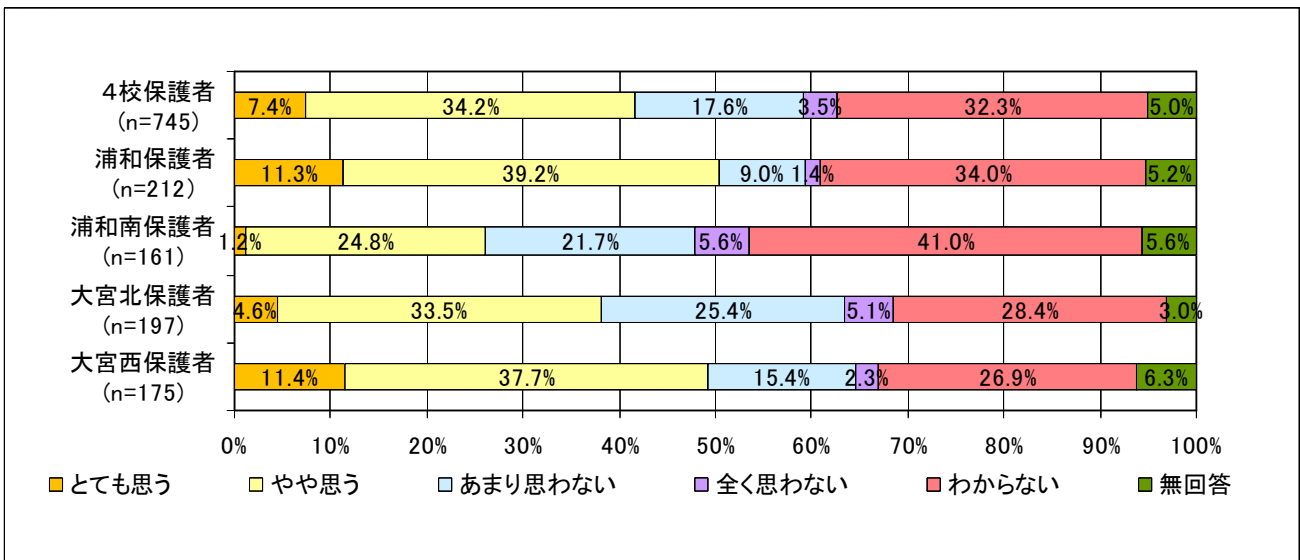
【計画に対する取組結果をきちんと評価している】



【保護者・地域住民の意向や意見を学校運営に反映している】



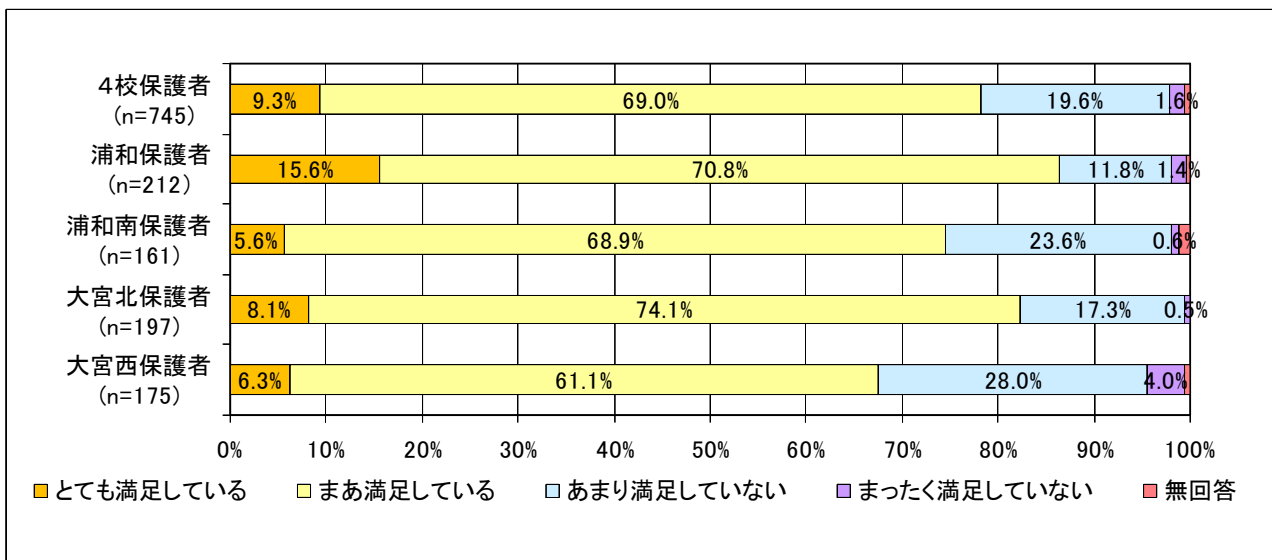
【生徒の希望や意見を学校運営に反映している】



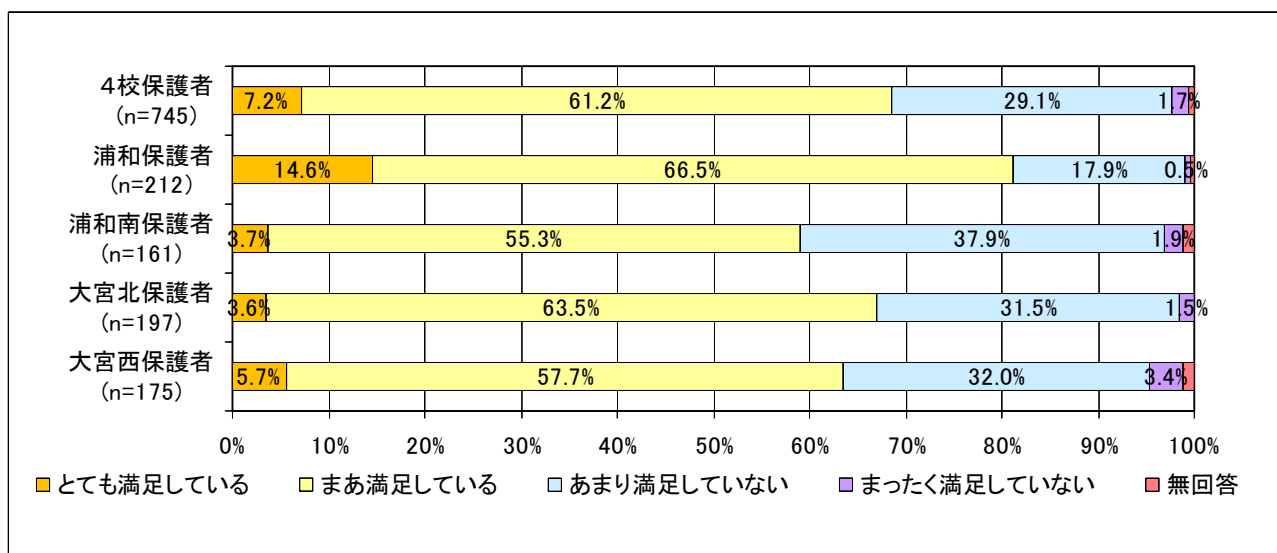
(12) 学校の施設・設備に対する保護者の満足度（保護者）

○ 4校に共通して、「とても満足している」と回答している割合が低い。とりわけ、「総合的に見た施設・設備の充実度」では、「とても満足している」と回答している割合が低い。

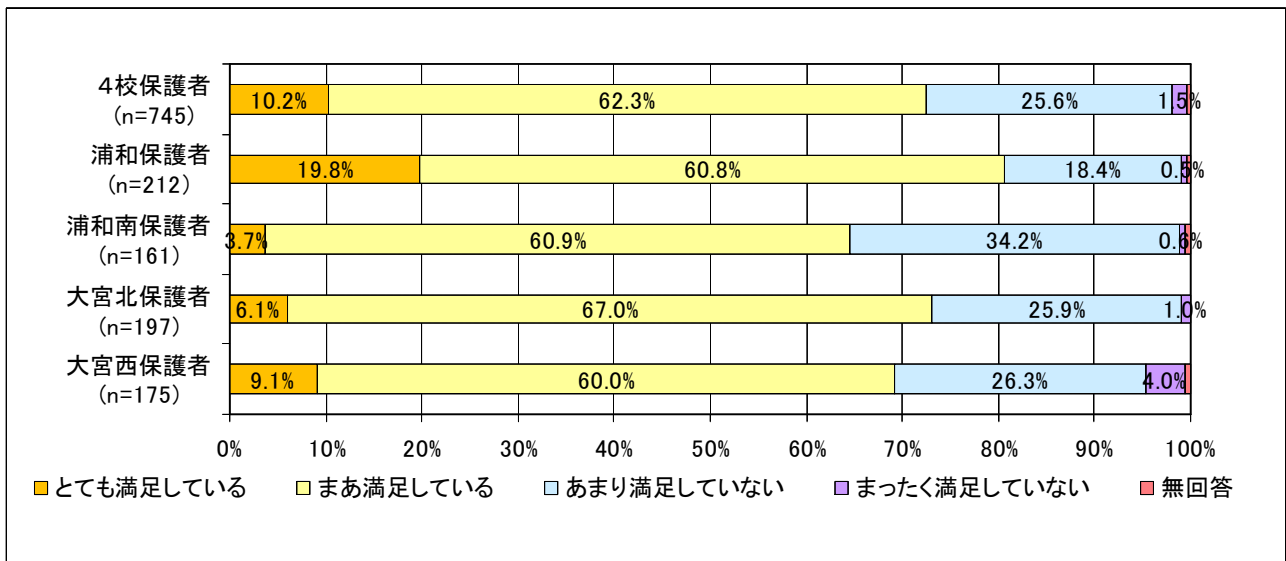
【安全性（耐震性や防犯性など）】



【機能性（使いやすさなど）】



【快適性（居心地のよさなど）】



【総合的に見た施設・設備の充実度】

